

| 事業者名                                                                                       | 予算名称                          | 件名                                  | 目的                                                                                                                                                       | 支出額           | 年度   | 担当課室                              | 備考 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|------|-----------------------------------|----|
| 北海道電力株式会社、東北電力株式会社、中部電力株式会社、北陸電力株式会社、関西電力株式会社、中国電力株式会社、四国電力株式会社、九州電力株式会社、沖縄電力株式会社、株式会社関西電力 | 分散型新エネルギー大量導入促進システム安定対策事業費補助金 | 平成21年度分散型新エネルギー大量導入促進システム安定対策事業費補助金 | 太陽光発電の大量導入に当たり、大きな課題である電力系統への影響について、実測データを収集・分析し、系統安定化策の検討及びその対策コストの推定を行う。                                                                               | 265,078,265   | 21年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課         |    |
| 北海道電力株式会社、東北電力株式会社、東京電力株式会社、中部電力株式会社、北陸電力株式会社、関西電力株式会社、中国電力株式会社、四国電力株式会社、九州電力株式会社、沖縄電力株式会社 | 分散型新エネルギー大量導入促進システム安定対策事業費補助金 | 平成22年度分散型新エネルギー大量導入促進システム安定対策事業費補助金 | 太陽光発電の大量導入に当たり、大きな課題である電力系統への影響について、実測データを収集・分析し、系統安定化策の検討及びその対策コストの推定を行う。                                                                               | 302,867,086   | 22年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課         |    |
| 東北電力株式会社                                                                                   | 石炭火力発電天然ガス化転換補助金              | 平成19年度石炭火力発電天然ガス化転換補助金              | 老朽化した石炭火力発電所を高効率天然ガスコンバインドサイクル発電所にリプレースするのに必要な経費を補助するもの。                                                                                                 | 1,021,019,861 | 19年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課         |    |
| 東北電力株式会社                                                                                   | 石炭火力発電天然ガス化転換補助金              | 平成20年度石炭火力発電天然ガス化転換補助金              | 老朽化した石炭火力発電所を高効率天然ガスコンバインドサイクル発電所にリプレースするのに必要な経費を補助するもの。                                                                                                 | 1,190,119,055 | 20年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課         |    |
| 東北電力株式会社                                                                                   | 石炭火力発電天然ガス化転換補助金              | 平成21年度石炭火力発電天然ガス化転換補助金              | 老朽化した石炭火力発電所を高効率天然ガスコンバインドサイクル発電所にリプレースするのに必要な経費を補助するもの。                                                                                                 | 555,214,000   | 21年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課         |    |
| 東北電力株式会社                                                                                   | 石炭火力発電天然ガス化転換補助金              | 平成22年度石炭火力発電天然ガス化転換補助金              | 老朽化した石炭火力発電所を高効率天然ガスコンバインドサイクル発電所にリプレースするのに必要な経費を補助するもの。                                                                                                 | 124,171,192   | 22年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課         |    |
| 東京電力株式会社、関西電力株式会社                                                                          | 負荷平準化機器導入効果実証事業費補助金           | 平成21年度負荷平準化機器導入効果実証事業費補助金           | 本事業は、当該技術の活用や組み合わせによる効果と課題が把握され、実証データの分析・展開等を通じて需要側管理手法と組み合わせたスマートメーターの導入が国電力供給システムの高度化のために有効と判断された場合における一般家庭の省エネ及び負荷平準化を効率的に進めるための指標を得ることと目的としている。      | 747,983,732   | 21年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力市場整備課         |    |
| 東京電力株式会社、関西電力株式会社                                                                          | 負荷平準化機器導入効果実証事業費補助金           | 平成22年度負荷平準化機器導入効果実証事業費補助金           | 次世代の送配電網(スマートグリッド)を構築する一環として、双方向通信機能のついた電子式メーター(スマートメーター)の導入是非の検討に資するべく、一般家庭を対象に、電気使用量の「見える化」や、需要変動等に応じた料金設定などの需要側管理(デマンドサイドマネジメント)を行い、省エネ・負荷平準化効果を検証する。 | 238,475,403   | 22年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力市場整備課         |    |
| 中部電力株式会社                                                                                   | 新エネルギー等事業者支援対策費補助金            | 平成19年度新エネルギー等事業者支援対策費補助金            | 静岡県御前崎市における8,000kW級風力発電の設備整備事業                                                                                                                           | 28,896,821    | 19年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー対策課 |    |
| 中部電力株式会社                                                                                   | 新エネルギー等導入加速化支援対策費補助金          | 平成20年度新エネルギー等事業者支援対策費補助金            | 風力発電設備により発電した電力を供給する事業(合計6,000kW:2,000kW×3)                                                                                                              | 158,353,207   | 20年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー対策課 |    |
| 中部電力株式会社                                                                                   | 新エネルギー等導入加速化支援対策費補助金          | 新エネルギー等事業者支援対策費補助金の交付決定             | 風力発電設備により電力を供給する事業(合計16,000kW:2,000×8)                                                                                                                   | 30,733,333    | 20年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー対策課 |    |
| 関西電力株式会社、大阪地下街株式会社                                                                         | 先導的負荷平準化機器導入普及モデル事業費補助金       | 平成19年度先導的負荷平準化機器導入普及モデル事業費補助金       | 本補助事業は、電力の負荷平準化の推進を目的として、負荷平準化に取り組む先導的モデル事業を展開し、ピークシフト効果、ピークカット効果、コスト削減効果等を実測・公表することにより、負荷平準化の重要性、負荷平準化機器の有用性のPRを行う者に対して、当該事業に必要な経費を補助するものである。           | 54,502,800    | 19年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課         |    |
| 関西電力株式会社、大阪地下街株式会社                                                                         | 先導的負荷平準化機器導入普及モデル事業費補助金       | 平成20年度先導的負荷平準化機器導入普及モデル事業費補助金       | 本補助事業は、電力の負荷平準化の推進を目的として、負荷平準化に取り組む先導的モデル事業を展開し、ピークシフト効果、ピークカット効果、コスト削減効果等を実測・公表することにより、負荷平準化の重要性、負荷平準化機器の有用性のPRを行う者に対して、当該事業に必要な経費を補助するものである。           | 97,546,646    | 20年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課         |    |
| 中国電力株式会社、中部電力株式会社                                                                          | 電源利用対策発電システム技術開発費補助金          | 平成18年度電源利用対策発電システム技術開発費補助金          | 電力供給システムの高度化を図ることを目的として、二酸化炭素濃縮機能を持つ、熔融炭酸塩型燃料電池(MCFC)を活用して、電力負荷調整による周波数調整機能及び二酸化炭素回収機能を併せ持つ系統安定化機器の開発を行うものに対して、当該事業に必要な経費を補助するものである。                     | 437,575,000   | 18年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課         |    |
| 中国電力株式会社                                                                                   | 石炭火力発電天然ガス化転換補助金              | 平成18年度石炭火力発電天然ガス化転換補助金              | 老朽化した石炭火力発電所を高効率天然ガスコンバインドサイクル発電所にリプレースするのに必要な経費を補助するもの。                                                                                                 | 63,378,000    | 18年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課         |    |

| 事業名                                   | 予算名称                     | 件名                                                            | 目的                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 支出額           | 年度   | 担当課                                | 備考 |
|---------------------------------------|--------------------------|---------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|------|------------------------------------|----|
| 中国電力株式会社、中部電力株式会社                     | 電源利用対策発電システム技術開発費補助金     | 平成19年度電源利用対策発電システム技術開発費補助金                                    | 電力需給システムの高度化を図ることを目的として、二酸化炭素濃縮機能を持つ、熔融炭酸塩燃料電池(MCFC)を活用して、電力負荷調整による周波数調整機能及び二酸化炭素回収機能を併せ持つ系統安定化機器の開発を行うものに対して、当該事業に必要な経費を補助するものである。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 256,925,081   | 19年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基礎整備課          |    |
| 中国電力株式会社                              | 石炭火力発電天然ガス化転換補助金         | 平成19年度石炭火力発電天然ガス化転換補助金                                        | 老朽化した石炭火力発電所を高効率天然ガスコンバインドサイクル発電所にリプレースするのに必要な経費を補助するもの。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 288,233,000   | 19年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基礎整備課          |    |
| 中国電力株式会社                              | 石炭火力発電天然ガス化転換補助金         | 平成20年度石炭火力発電天然ガス化転換補助金                                        | 老朽化した石炭火力発電所を高効率天然ガスコンバインドサイクル発電所にリプレースするのに必要な経費を補助するもの。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 348,506,378   | 20年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基礎整備課          |    |
| 中国電力株式会社                              | 石炭火力発電天然ガス化転換補助金         | 平成21年度石炭火力発電天然ガス化転換補助金                                        | 老朽化した石炭火力発電所を高効率天然ガスコンバインドサイクル発電所にリプレースするのに必要な経費を補助するもの。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 132,950,813   | 21年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基礎整備課          |    |
| 中国電力株式会社                              | 国際石炭利用技術振興費補助金           | 平成22年度国際石炭利用技術振興費補助金(気候変動対応クリーンコール技術国際協力事業)                   | 本補助事業は、今後、世界で増加する石炭資源の需要に対して、クリーン・コール・テクノロジー(CCT)移転研修、設備診断等に係る専門派遣等を実施し、海外における石炭のクリーンな利用技術の普及と基盤を整備し、石炭需給の安定化及び環境負荷低減を図る。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 46,600,000    | 22年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石炭課                |    |
| 九州電力株式会社                              | 離島独立型系統新エネルギー導入実証事業費補助金  | 平成21年度離島独立型系統新エネルギー導入実証事業費補助金                                 | 本事業では、太陽光発電、風力発電等の再生可能エネルギーと蓄電池、バックアップ用としての火力発電からなるマイクログリッドシステムを設置し、再生可能エネルギーの導入拡大に向けた系統安定化技術や制御方法、経済性等について指標を得ることを目的とする。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 363,427,046   | 21年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基礎整備課          |    |
| 沖縄電力株式会社                              | 離島独立型系統新エネルギー導入実証事業費補助金  | 平成21年度離島独立型系統新エネルギー導入実証事業費補助金                                 | 本事業では、太陽光発電、風力発電等の再生可能エネルギーと蓄電池、バックアップ用としての火力発電からなるマイクログリッドシステムを設置し、再生可能エネルギーの導入拡大に向けた系統安定化技術や制御方法、経済性等について指標を得ることを目的とする。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 4,502,778,484 | 21年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基礎整備課          |    |
| 日本原子力発電株式会社                           | 革新的実用原子力技術開発費補助金         | 平成18年度革新的実用原子力技術開発費補助事業                                       | 高温高压二相自然循環炉の熱流動システム評価手法の開発                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 230,128,465   | 18年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課           |    |
| 日本原子力発電株式会社                           | 革新的実用原子力技術開発費補助金         | 平成19年度革新的実用原子力技術開発費補助事業                                       | 高温高压二相自然循環炉の熱流動システム評価手法の開発                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 132,832,966   | 19年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課           |    |
| 電源開発株式会社                              | 全炉心混合酸化物燃料原子炉施設技術開発費補助金  | 平成18年度全炉心混合酸化物燃料原子炉施設技術開発費補助金                                 | 既存の原子力発電所に比べ約3倍のプルトニウムを利用することができる全炉心混合酸化物燃料原子炉の開発に必要な要素技術開発を行うとともに、実機プラントで特性確認を行い、技術の確立を図る。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 3,610,000,000 | 18年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課           |    |
| 電源開発株式会社                              | 全炉心混合酸化物燃料原子炉施設技術開発費補助金  | 平成19年度全炉心混合酸化物燃料原子炉施設技術開発費補助金                                 | 既存の原子力発電所に比べ約3倍のプルトニウムを利用することができる全炉心混合酸化物燃料原子炉の開発に必要な要素技術開発を行うとともに、実機プラントで特性確認を行い、技術の確立を図る。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 3,400,000,000 | 19年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課           |    |
| 電源開発株式会社、四国電力株式会社                     | 産油国石油精製技術等対策事業費補助金       | 平成19年度産油国石油精製技術等対策事業費補助金(産油国事業化基盤事業に係るものに限る。(赤道ギニア共和国電力補強事業)) | 産油国との幅広い関係強化を図るため、産油国等における我が国からの先進技術の導入や事業環境の整備等を実施する。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 42,865,777    | 19年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石油・天然ガス課           |    |
| 財団法人石炭エネルギーセンター、電源開発株式会社、石川島播磨重工業株式会社 | 二酸化炭素固定化・有効利用技術等対策事業費補助金 | 二酸化炭素固定化・有効利用技術等対策事業費補助金(二酸化炭素炭層固定化技術開発のうち二酸化炭素固定化技術国際共同研究)   | 本プロジェクトにおいては、二酸化炭素固定化技術の実用化に向けた実証試験として、APP(クリーン開発と気候に関するアジア太平洋パートナーシップ)の主要プロジェクトとして承認されている、酸素濃縮プロジェクトにおける二酸化炭素固定化技術にかかわる知見を得ることを目的としている。                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 155,574,634   | 19年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石炭課                |    |
| 電源開発株式会社                              | 全炉心混合酸化物燃料原子炉施設技術開発費補助金  | 平成20年度全炉心混合酸化物燃料原子炉施設技術開発費補助金                                 | 既存の原子力発電所に比べ約3倍のプルトニウムを利用することができる全炉心混合酸化物燃料原子炉の開発に必要な要素技術開発を行うとともに、実機プラントで特性確認を行い、技術の確立を図る。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 3,000,000,000 | 20年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課           |    |
| 電源開発株式会社                              | 全炉心混合酸化物燃料原子炉施設技術開発費補助金  | 平成21年度全炉心混合酸化物燃料原子炉施設技術開発費補助金                                 | 軽水炉発電施設において全炉心に混合酸化物燃料の技術が可能とするためには、既存の軽水炉施設のうち、原子炉系や原子炉冷却系、計測制御系といった一部設備について、安全性や運転性等の観点から技術の高度化を行う必要がある。本事業は、それらの設備について実規模試験を通じて技術の確立することを目的とするものであり、事業を実施する電源開発株式会社に対して補助対象事業費の1/2を補助するものである。                                                                                                                                                                                                                                                   | 3,000,000,000 | 21年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課           |    |
| 電源開発株式会社                              | 全炉心混合酸化物燃料原子炉施設技術開発費補助金  | 平成22年度全炉心混合酸化物燃料原子炉施設技術開発費補助金                                 | 原子炉系(原子炉圧力容器内部構造物)、原子炉冷却系(原子炉圧力容器、原子炉冷却材再循環系)、原子炉補助系(燃料取扱貯蔵設備等)、計測・制御装置及び電気設備等について、詳細設計及び製作等を行う。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 2,376,000,000 | 22年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課           |    |
| 日本原燃株式会社                              | 遠心法ウラン濃縮事業推進費補助金         | 平成17年度遠心法ウラン濃縮事業推進費補助金                                        | 我が国におけるウラン濃縮技術や生産能力の維持・向上のため、世界最高水準の性能を有するなど国際的に比肩し得る技術レベルを有する新型遠心分離機を開発する。フェーズⅠとして、遠心機の単機開発を中心に、商用カスケード設計に最適な単機としての最終仕様を決定する。また、フェーズⅡでは、最終仕様の遠心機を用いたカスケード試験を行い、商用プラントとしての信頼性の確立及び運転制御要領の策定等を図る。<br>平成17年度の事業計画としては、以下の技術開発について、日本原燃株式会社ウラン濃縮技術開発センターにて行うこととしている。<br>一分離流動性能 : 分離流動試験、性能均一性確認試験<br>一回転性能 : 制御技術開発、回転性能評価、量産組立・バランス技術開発<br>一安全性 : ケーシング肉厚評価試験、衝撃試験<br>一長期信頼性 : 材料開発、材料評価試験、実機長期運転試験<br>一高品質性 : 製造技術開発<br>一カスケード予備試験 : カスケード試験設備詳細設計 | 1,242,618,659 | 18年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力立地・核燃料サイクル産業課 |    |

| 事業者名     | 予算名称             | 件名                     | 目的                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 支出額           | 年度   | 担当課室                               | 備考 |
|----------|------------------|------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|------|------------------------------------|----|
| 日本原燃株式会社 | 遠心法ウラン濃縮事業推進費補助金 | 平成18年度遠心法ウラン濃縮事業推進費補助金 | 我が国におけるウラン濃縮技術や生産能力の維持・向上のため、世界最高水準の性能を有するなど国際的に比肩し得る経済性と性能を有する新型遠心分離機を開発する。平成14年度から平成17年度にかけて実施するフェーズⅠでは、遠心分離機単体の研究開発を中心に、商用カスケードに最適な単機としての最終仕様を決定する。また、平成18年度から平成21年度にかけて実施予定のフェーズⅡでは、最終仕様の遠心分離機を用いたカスケード試験を行い、商用プラントとしての信頼性の確立及び運転要領の策定等を図る。<br>平成18年度は、以下の研究開発を日本原燃株式会社ウラン濃縮技術開発センターにて実施する。<br>① カスケード試験 : カスケード試験用機器の製造・据付<br>② 高品質性試験 : 新型遠心分離機の構成部品の製造データの分析・評価<br>③ 長期信頼性試験 : 材料評価試験及び実機連続流過試験による材料特性、ウラン付着特性の確認<br>④ 安全性確認試験 : ガス粉塵遮断試験<br>⑤ 回転性能試験 : 最終仕様の回転部の粘弾性クリーブ特性の確認<br>⑥ 分離流動性能試験 : 最終仕様の新型遠心分離機での流量・圧力依存特性試験 | 2,643,789,228 | 18年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力立地・核燃料サイクル産業課 |    |
| 日本原燃株式会社 | MOX燃料加工事業推進費補助金  | 平成18年度MOX燃料加工事業推進費補助金  | 我が国初の民間MOX燃料工場の円滑な設計、建設、操業に資するため、同工場で採用する各種技術の適合性の検証等のための試験を行う。特に、我が国独自のMH-MOX粉末を用いることから、安定な操業のための運転条件の確立等において最も重要な粉末混合工程に関して、独立行政法人日本原子力研究開発機構の経験などを踏まえて、平成15年度以降は、「実規模MOX試験」を実施する。<br>平成18年度は、前年度に整備した実規模MOX試験設備について、実際にMOX粉末を用いて機器の動作を確認するために試験を行うとともに、平成19年度に予定している製品MOXペレットの製造のための、運転条件を確認する試験を実施する。                                                                                                                                                                                                                      | 139,175,777   | 18年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力立地・核燃料サイクル産業課 |    |
| 日本原燃株式会社 | 遠心法ウラン濃縮事業推進費補助金 | 平成19年度遠心法ウラン濃縮事業推進費補助金 | 我が国におけるウラン濃縮技術や生産能力の維持・向上のため、世界最高水準の性能を有するなど国際的に比肩し得る経済性と性能を有する新型遠心分離機を開発する。平成14年度から平成17年度にかけて実施するフェーズⅠでは、遠心分離機単体の研究開発を中心に、商用カスケードに最適な単機としての最終仕様を決定する。また、平成18年度から平成21年度にかけて実施予定のフェーズⅡでは、最終仕様の遠心分離機を用いたカスケード試験を行い、商用プラントとしての信頼性の確立及び運転要領の策定等を図る。<br>平成19年度は、以下の研究開発を日本原燃株式会社ウラン濃縮技術開発センターにて実施する。<br>① カスケード試験 : 運転初期状態での起動時、定常運転時及び異常時のカスケード特性の把握<br>② 高品質性試験 : 新型遠心分離機のコスト低減に向けた評価・検討<br>③ 長期信頼性試験 : 材料評価試験及び実機連続流過試験による材料特性、ウラン付着特性の確認<br>④ 分離流動性能試験 : 最終仕様の新型遠心分離機単機での分離性能のばらつき確認                                            | 884,740,170   | 19年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力立地・核燃料サイクル産業課 |    |
| 日本原燃株式会社 | MOX燃料加工事業推進費補助金  | 平成19年度MOX燃料加工事業推進費補助金  | 我が国初の民間MOX燃料工場の円滑な設計、建設、操業に資するため、同工場で採用する各種技術の適合性の検証等のための試験を行う。特に、我が国独自のMH-MOX粉末を用いることから、安定な操業のための運転条件の確立等において最も重要な粉末混合工程に関して、独立行政法人日本原子力研究開発機構の経験などを踏まえて、平成15年度以降は、「実規模MOX試験」を実施する。<br>平成19年度は、実規模MOX試験設備を用いた実際のMOX粉末を原料としてMOX燃料ペレットを製造し、製品MOX燃料ペレットの品質及び製造効率等を評価する試験（「品質評価確認試験」と称す）を実施する。                                                                                                                                                                                                                                    | 165,480,786   | 19年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力立地・核燃料サイクル産業課 |    |
| 日本原燃株式会社 | 遠心法ウラン濃縮事業推進費補助金 | 平成20年度遠心法ウラン濃縮事業推進費補助金 | 我が国におけるウラン濃縮技術や生産能力の維持・向上のため、世界最高水準の性能を有するなど国際的に比肩し得る経済性と性能を有する新型遠心分離機を開発する。平成14年度から平成17年度にかけて実施したフェーズⅠでは、新型遠心分離機単体の研究開発を行い、最終仕様を決定した。平成18年度から平成21年度にかけて実施予定のフェーズⅡでは、多数台の新型遠心分離機を組み合わせたカスケード試験を行い、商用プラントとしての信頼性の確立及び運転要領の策定等を図る。<br>現在実用化している金属網遠心分離機の設計値の約5倍という高い分離性能や同遠心分離機の設計値を上回る寿命など国際的に比肩し得る経済性と性能を有する新型遠心分離機を開発する。新型遠心分離機単機としての最終仕様を平成17年度末に決定し、平成18年度から平成21年度にかけて多数台の新型遠心分離機を組み合わせたカスケード試験を行い、商用プラントとしての信頼性の確立及び運転要領の策定等を図る。                                                                                           | 1,063,333,336 | 20年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力立地・核燃料サイクル産業課 |    |
| 日本原燃株式会社 | 使用済燃料再処理事業高度化補助金 | 平成21年度使用済燃料再処理事業高度化補助金 | 再処理施設で用いられるガラス固化技術について、より多くの白金族元素を含む高レベル廃液を溶融可能な新しい性状のガラスを開発するとともに、これに対応する新型の溶融炉を開発する。また、これに先立ち現行型式の溶融炉の安定性を向上させる等の研究を行い、新型溶融炉の開発に資することにより、我が国の使用済燃料再処理技術の高度化を図る。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 1,521,609,474 | 21年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力立地・核燃料サイクル産業課 |    |

| 事業者名                    | 予算名称                   | 件名                                                 | 目的                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 支出額           | 年度   | 担当課室                               | 備考           |
|-------------------------|------------------------|----------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|------|------------------------------------|--------------|
| 日本原燃株式会社                | 遠心法ウラン濃縮事業推進費補助金       | 平成21年度遠心法ウラン濃縮事業推進費補助金                             | 我が国におけるウラン濃縮技術や生産能力の維持・向上のため、世界最高水準の性能を有するなど国際的に比肩し得る経済性と性能を有する新型遠心分離機を開発する。平成14年度から平成17年度にかけて実施したフェーズⅠでは、新型遠心分離機単体の研究開発を行い、最終仕様を決定した。平成18年度から平成21年度にかけて実施予定のフェーズⅡでは、多数台の新型遠心分離機を組み合わせたカスケード試験を行い、商用プラントとしての信頼性の確立及び運転要領の策定等を図る。<br>現在実用化している金属製遠心分離機の設計値の約5倍という高い分離性能や遠心分離機の設計値を上回る寿命など国際的に比肩し得る経済性と性能を有する新型遠心分離機を開発する。新型遠心分離機単体としての最終仕様を平成17年度末に決定し、平成18年度から平成21年度にかけて多数台の新型遠心分離機を組み合わせたカスケード試験を行い、商用プラントとしての信頼性の確立及び運転要領の策定等を図る。 | 739,801,383   | 21年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力立地・核燃料サイクル産業課 |              |
| 日本原燃株式会社                | 使用済燃料再処理事業高度化補助金       | 平成22年度使用済燃料再処理事業高度化補助金                             | 再処理施設で用いられるガラス固化技術について、より多くの白金族元素等を含む高レベル廃液を溶融可能な新しい性状のガラスを開発するとともに、これに対応する新型の溶融炉を開発することにより、我が国の使用済燃料再処理技術の高度化を図る。新型ガラス溶融炉の開発に際しては、六ヶ所再処理工場の運転経験を反映する研究もあわせ行う。                                                                                                                                                                                                                                                                      | 1,547,177,799 | 22年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力立地・核燃料サイクル産業課 |              |
| 財団法人電源地域振興センター          | 電源地域産業育成支援補助金          | 平成18年度電源地域産業育成支援補助金                                | 発電用施設の立地と運転の円滑化を図るため、電源地域において実施される研修事業に対して、当該事業に必要な経費を補助するもの                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 131,237,814   | 18年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課 電源地域整備室  |              |
| 財団法人電源地域振興センター          | 電源地域産業育成支援補助金          | 平成19年度電源地域産業育成支援補助金(中央事業)                          | 発電用施設の立地と運転の円滑化を図るため、電源地域において実施される研修事業に対して、当該事業に必要な経費を補助するもの                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 123,249,793   | 19年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課 電源地域整備室  |              |
| 財団法人電源地域振興センター          | 電源地域産業育成支援補助金          | 平成20年度電源地域産業育成支援補助金(中央事業)                          | 発電用施設の立地と運転の円滑化を図るため、電源地域において実施される研修事業に対して、当該事業に必要な経費を補助するもの                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 111,159,298   | 20年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課 電源地域整備室  |              |
| 財団法人電源地域振興センター          | 電源地域産業育成支援補助金          | 平成21年度電源地域産業育成支援補助金(中央事業)                          | 発電用施設の立地と運転の円滑化を図るため、電源地域において実施される研修事業に対して、当該事業に必要な経費を補助するもの                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 76,353,961    | 21年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課 電源地域整備室  |              |
| 日本電機工業会                 | アジア基準認証推進事業費補助金        | アジア基準認証推進事業費補助金(冷蔵庫消費電力量評価事業)                      | 日本国内において、冷蔵庫消費電力量の評価に係る実証研究を行うとともに、アジア・太平洋諸国の試験機関においてラウンドロビンテストを実施し、アジア諸国の使用実態に即したIEC規格改正案の検討を行う。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 79,825,973    | 22年度 | 基準認証ユニット 基準認証政策課                   | 23年度繰越のため未確定 |
| 独立行政法人日本原子力研究開発機構       | 革新的実用原子力技術開発費補助金       | 平成18年度革新的実用原子力技術開発費補助事業                            | 超寿命ガラス固化溶融炉に関する技術開発                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 126,436,749   | 18年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課           |              |
| 独立行政法人日本原子力研究開発機構       | 革新的実用原子力技術開発費補助金       | 平成19年度革新的実用原子力技術開発費補助事業                            | 超寿命ガラス固化溶融炉に関する技術開発                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 182,482,050   | 19年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課           |              |
| 独立行政法人日本原子力研究開発機構       | 革新的実用原子力技術開発費補助金       | 平成20年度革新的実用原子力技術開発費補助事業                            | 超寿命ガラス固化溶融炉に関する技術開発                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 164,151,353   | 20年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課           |              |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 研究協力事業費補助金             | 研究協力事業費補助金                                         | 既存技術の移転を目的とした技術協力とは異なり、開発途上国固有の技術開発課題(技術ニーズ)に即した研究開発であって、開発途上国研究機関と共同で行うものに對し助成を行う。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 1,060,267,439 | 18年度 | 技術協力課                              |              |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 中小企業事業創出実用化研究開発等事業費補助金 | 平成18年度中小企業事業創出実用化研究開発等事業費補助金(大学発中小企業事業創出実用化研究開発事業) | 大学等の研究成果を活用して、産学が連携して実施する実用化を目指した研究開発に対し、企業側が研究資金を提出すること、事業化計画が明確であること等を要件として、研究開発の管理を行うTLO等を通じ、研究開発等に必要な経費の一部を補助する。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 597,285,482   | 18年度 | 大学連携推進課                            |              |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 中小企業事業創出実用化研究開発等事業費補助金 | 平成18年度中小企業事業創出実用化研究開発等事業費補助金(革新的部材産業創出プログラム補助事業)   | 材料創製技術と成形加工技術を一体化した技術により、ユーザーへの迅速なソリューション提案(部品化、製品化)を可能とすることで、新市場及び新たな雇用を創出する高付加価値材料産業(材料・部材産業)を構築するとともに、我が国の国際的産業競争力の強化を図る。                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 157,907,036   | 18年度 | 研究開発課                              |              |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | エネルギー使用合理化支援事業費補助金     | 平成18年度エネルギー使用合理化支援事業費補助金                           | 温室効果ガスの排出削減目標を立て、当該目標を達成するために、エネルギー使用合理化設備の導入による新規のCO2排出削減事業を実施するとともに、その削減量の移転取引を行う実証事業に参加する事業者に対して、目標達成のために必要な設備投資に対して、費用の一部を補助する。参加事業者は、排出削減目標の達成度合いについて第三者機関の認証を受けることとする。                                                                                                                                                                                                                                                        | 236,885,890   | 18年度 | 環境ユニット 環境経済室                       |              |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 資源有効利用促進等資金利子補給補助金     | 平成18年度資源有効利用促進等資金利子補給補助金(下半期)                      | エネルギー等の使用の合理化及び資源の有効な利用に関する事業活動の促進に関する臨時措置法に基づき、事業者が日本政策投資銀行等から資源有効利用に資する設備導入等に必要資金を借り入れる際に、NEDOからの利子補給措置を行うために必要な資金をNEDOに補助するもの。                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 1,628,145     | 18年度 | 環境ユニット 環境調和産業推進室                   |              |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 資源有効利用促進等資金利子補給補助金     | 平成18年度資源有効利用促進等資金利子補給補助金                           | エネルギー等の使用の合理化及び資源の有効な利用に関する事業活動の促進に関する臨時措置法に基づき、事業者が日本政策投資銀行等から資源有効利用に資する設備導入等に必要資金を借り入れる際に、NEDOからの利子補給措置を行うために必要な資金をNEDOに補助するもの。                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 2,585,855     | 18年度 | 環境ユニット 環境調和産業推進室                   |              |

| 事業者名                    | 予算名称                             | 件名                                                   | 目的                                                                                                                                                                                                                   | 支出額            | 年度   | 担当課室                              | 備考 |
|-------------------------|----------------------------------|------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|------|-----------------------------------|----|
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 国際エネルギー消費効率化等協力支援事業費補助金          | 国際エネルギー消費効率化等協力支援事業費補助金(国際エネルギー消費効率化等実用化開発協力支援事業)    | 海外において京都メカニズムを活用し、温室効果ガスの削減事業を実施しようとする事業者に対して、設備の導入に係る費用等の補助(1/2以内)を行う。                                                                                                                                              | 14,439,288     | 18年度 | 環境ユニット<br>京都メカニズム推進室              |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 海外地球温暖化防止技術開発支援事業費補助金            | 平成18年度海外地球温暖化防止技術開発支援事業費補助金(海外地球温暖化防止技術開発支援事業)       | 海外において京都メカニズムを活用し、温室効果ガスの削減事業を実施しようとする事業者に対して、設備の導入に係る費用等の補助(1/2以内)を行う。                                                                                                                                              | 765,000        | 18年度 | 環境ユニット<br>京都メカニズム推進室              |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | エネルギー使用合理化事業者支援補助金               | 平成18年度エネルギー使用合理化事業者支援補助金                             | 事業者が計画した総合的な省エネへの取り組みであって、省エネルギー効果が高く、費用対効果が妥当と認められるものに係る設備導入費等について補助を行う。                                                                                                                                            | 17,467,699,648 | 18年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | エネルギー使用合理化事業者支援補助金               | 平成18年度エネルギー使用合理化事業者支援補助金(繰越分)                        | 事業者が計画した総合的な省エネへの取り組みであって、省エネルギー効果が高く、費用対効果が妥当と認められるものに係る設備導入費等について補助を行う。                                                                                                                                            | 2,914,718,237  | 18年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | エネルギー使用合理化事業者支援補助金               | 平成18年度エネルギー使用合理化事業者支援補助金(調査研究事業)(繰越分)                | 平成17年度に実施した国土交通省EMSモデル事業、NE DOエネルギー使用合理化事業者支援事業(EMS普及事業)に参加した運送事業者を対象に、EMSの取り組みに関するアンケート調査等を行い、調査結果を分析することにより、EMSによる燃費改善の効果を高めるための課題や対応施策等を検討する。                                                                     | 4,044,655      | 18年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金     | 平成18年度住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金(先導的システム支援事業)(繰越分) | 住宅・建築物に高効率エネルギーシステムやBEMSを導入する費用の一部を補助するとともに、導入効果等の情報を取得・分析しそれを公表することにより、省エネルギー意識を高揚させる調査研究事業を実施する。                                                                                                                   | 1,277,892,351  | 18年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 地域新エネルギー導入・省エネルギー普及促進対策費補助金      | 地域新エネルギー導入・省エネルギー普及促進対策費補助金(当年度分)                    | 新エネルギーを大規模・集中的に導入するなど、地域の取組として先進性があり、デモンストレーション効果の高い地方公共団体等及び非営利民間団体の新エネルギー導入施策を実現させることにより、その取組を全国的に波及させ、新エネルギーの導入を促進させる。                                                                                            | 2,522,390,436  | 18年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 地域新エネルギー導入・省エネルギー普及促進対策費補助金(繰越分) | 地域新エネルギー導入・省エネルギー普及促進対策費補助金(繰越分)                     | 新エネルギーを大規模・集中的に導入するなど、地域の取組として先進性があり、デモンストレーション効果の高い地方公共団体等及び非営利民間団体の新エネルギー導入施策を実現させることにより、その取組を全国的に波及させ、新エネルギーの導入を促進させる。                                                                                            | 1,073,208,824  | 18年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 地域新エネルギー導入促進対策費補助金               | 地域新エネルギー導入促進対策費補助金(繰越分)                              | 地方公共団体等及び非営利民間団体の新エネルギー導入施策を実現させることにより、その取組を全国的に波及させ、新エネルギーの導入を促進させる。                                                                                                                                                | 1,653,965,436  | 18年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 地域新エネルギー導入促進対策費補助金               | 地域新エネルギー導入促進対策費補助金(当年度分)                             | 地方公共団体等及び非営利民間団体の新エネルギー導入施策を実現させることにより、その取組を全国的に波及させ、新エネルギーの導入を促進させる。                                                                                                                                                | 471,655,967    | 18年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 国際エネルギー使用合理化等対策事業費補助金            | (独)新エネルギー・産業技術総合開発機構分                                | 環境制約の中でのエネルギー需給安定化の確保が重要であることをかんがみ、大規模エネルギー需要の伸びが見込まれるアジア太平洋地域等を中心に効率的なエネルギー有効利用対策を講じることが必要。<br>関係国のエネルギー政策、エネルギー消費動向等の把握・分析、エネルギー有効利用政策の調査・提言等を行い、関係機関、技術者との交流、研修等を通じて協力を強化するとともに、省エネ技術等に係る我が国企業のビジネス展開を図るための支援を実施。 | 143,870,248    | 18年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 政策課       |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 新エネルギー非営利活動促進事業費補助金              | 平成18年度新エネルギー・省エネルギー非営利活動促進事業費補助金                     | NPO等民間団体が地域住民などに対し、新エネルギー・省エネルギーに関するPR・イベント等の普及啓発活動を行う場合に、その事業に要する経費の1/2(以内)を補助する。                                                                                                                                   | 26,698,764     | 18年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 政策課       |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 地域新エネルギー・省エネルギービジョン策定等事業費補助金     | 平成18年度地域新エネルギー・省エネルギービジョン策定等事業費補助金(平成17年度繰越分)        | 地域レベルで新エネルギー・省エネルギーを導入するに当たって、各地方公共団体が当該地域における新エネルギーの導入や地域住民への普及啓発を図るために必要となる「ビジョン」策定等に要する費用の助成を行う。                                                                                                                  | 201,668,711    | 18年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 政策課       |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 地域新エネルギー・省エネルギービジョン策定等事業費補助金     | 平成18年度地域新エネルギー・省エネルギービジョン策定等事業費補助金                   | 地域レベルで新エネルギー・省エネルギーを導入するに当たって、各地方公共団体の取り組みを円滑化するため、地方公共団体が当該地域における新エネルギーの導入や地域住民への普及啓発を図るために必要となる「ビジョン」策定等に要する費用の助成を行う。                                                                                              | 800,200,076    | 18年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 政策課       |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 海外地質構造調査費等補助金                    | 海外地質構造調査費等調査                                         | 世界の主要な各国の石炭需給、エネルギー政策等の調査・検討とアジア太平洋地域の石炭生産国と消費国の石炭輸送や炭鉱開発に係る諸問題について調査・検討を行うとともに、アジア太平洋地域内の各国の石炭に関する技術・政策及び市場の動向について、情報収集や交換を行い、共通認識を形成することを目的としたアジア太平洋石炭セミナーを開催。                                                     | 116,469,011    | 18年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石炭課               |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 海外地質構造調査費等補助金                    | 海外地質構造調査                                             | 産炭国の中でも発展途上国においては、資源調査のリスクが大きいことから、民間ベースで取り組み難いところがある。そのため、NEDOが主体となって相手国と共同で海外産炭国における地質条件、石炭賦存状況等に関する基礎的な情報収集及び構造調査を行い、炭鉱開発を促進するもの。                                                                                 | 664,287,140    | 18年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石炭課               |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 炭鉱技術海外移転事業費補助金                   | 炭鉱技術移転5年計画事業                                         | 海外産炭国を対象として研修生を受け入れるとともに、日本側から技術指導員を派遣して派遣研修を実施する。                                                                                                                                                                   | 3,878,232,023  | 18年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石炭課               |    |

| 事業名                     | 予算名称                   | 件名                                                      | 目的                                                                                                                                                                                                | 支出額         | 年度   | 担当課室                      | 備考 |
|-------------------------|------------------------|---------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|------|---------------------------|----|
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 地熱開発促進調査費補助金           | 平成17年度地熱開発促進調査費補助金                                      | 本補助事業は、石油代替エネルギーの一つであり純国産エネルギーである地熱の開発を促進することを目的として、地熱有望地域を対象に開発可能性、環境保全等に関する先導的な総合調査を行う独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構に対して、当該事業に必要な経費を補助するものである。                                                         | 122,467,889 | 18年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 地熱発電開発費補助金             | 平成18年度(繰越)地熱発電開発費補助金                                    | 地熱施設並びに新技術開発施設導入設置に対して補助を行い、地熱開発の促進を図る。                                                                                                                                                           | 81,478,000  | 18年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 地熱発電開発費補助金             | 平成18年度地熱発電開発費補助金                                        | 地熱施設並びに新技術開発施設導入設置に対して補助を行い、地熱開発の促進を図る。                                                                                                                                                           | 310,354,625 | 18年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 地熱開発促進調査費補助金           | 平成18年度(繰越)地熱開発促進調査費補助金                                  | 開発事業者が手をつけていない地熱有望地域について、国が開発可能性等に関する先導的な総合調査を行うことにより、企業による開発調査を誘導し、地熱開発の促進を図る。                                                                                                                   | 379,385,981 | 18年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 地熱開発促進調査費補助金           | 平成18年度地熱開発促進調査費補助金                                      | 開発事業者が手をつけていない地熱有望地域について、国が開発可能性等に関する先導的な総合調査を行うことにより、企業による開発調査を誘導し、地熱開発の促進を図る。                                                                                                                   | 789,244,596 | 18年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 中小水力発電開発費補助金           | 平成18年度(繰越)中小水力発電開発費補助金                                  | 一般電気事業者、卸電気事業者等に対し、建設費の一部を補助することにより、中小水力の初期発電原価を引き下げ、開発の促進を図る。                                                                                                                                    | 441,710,000 | 18年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 中小水力発電開発費補助金           | 平成17年度(上期)中小水力発電開発費補助金                                  | 電力の開発・利用を促進する観点から、純国産エネルギーである水力の開発を引き続き推進していく必要があるが、水力は初期投資が大きく初期の発電原価が他の電源と比較して割高であることから、中小水力開発に対する強力な助成を行っていく必要がある。このため、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構を通じ、中小水力発電施設の開発等を行う公益電気事業者等に対し、建設費の一部を補助するものである。 | 578,719,997 | 18年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 中小水力発電開発費補助金           | 平成17年度(下期)中小水力発電開発費補助金                                  | 電力の開発・利用を促進する観点から、純国産エネルギーである水力の開発を引き続き推進していく必要があるが、水力は初期投資が大きく初期の発電原価が他の電源と比較して割高であることから、中小水力開発に対する強力な助成を行っていく必要がある。このため、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構を通じ、中小水力発電施設の開発等を行う公益電気事業者等に対し、建設費の一部を補助するものである。 | 4,383,000   | 18年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 中小企業基盤技術継承支援事業費補助金     | 中小企業基盤技術継承支援事業費補助金                                      | この補助金は、これまで個別従業員の暗黙知となっていた当該技術・技能等を蓄積し継承・共有化、活用を可能とするはるかなりの高いツールをIT技術を活用して開発することでも、ものづくり中小企業の持つ優れた技術・技能等を円滑かつ確実に継承するための基盤を整備し、我が国産業を支える中小製造業の競争力を高め、もって経済及び産業の発展に資することを目的としている。                   | 461,847,557 | 18年度 | 中小企業庁 経営支援部 技術課           |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 研究協力事業費補助金             | 研究協力事業費補助金                                              | 既存技術の移転を目的とした技術協力とは異なり、開発途上国固有の技術開発課題(技術ニーズ)に即した研究開発であって、開発途上国研究機関と共同で行うものに対し助成を行う。                                                                                                               | 872,941,948 | 19年度 | 技術協力課                     |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 中小企業事業創出実用化研究開発等事業費補助金 | 平成18年度中小企業事業創出実用化研究開発等事業費補助金(中小企業イノベーション実用化開発事業)交付決定通知書 | 大学等の研究成果を活用して、産学が連携して実施する実用化を目指した研究開発に対し、企業側が研究資金を拠出すること、事業化計画が明確であることを等を要件として、研究開発等に必要な経費の一部を補助する。                                                                                               | 570,983,062 | 19年度 | 大学連携推進課                   |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | エネルギー使用合理化支援事業費補助金     | 平成18年度エネルギー使用合理化支援事業費補助金(繰越)                            | 省エネルギー設備・技術の導入による新規の排出削減プロジェクトを実施する者に対し、当該事業に必要な費用の一部を補助する。                                                                                                                                       | 90,929,060  | 19年度 | 環境ユニット 環境経済室              |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | エネルギー使用合理化支援事業費補助金     | エネルギー使用合理化支援事業費補助金                                      | 地方公共団体及び民間企業等における地球温暖化防止への取り組みを促進するため、代替フロン等3ガスを使用する全ての分野・業種を対象に、排出抑制設備の導入・適用等(導入・適用に係る評価を含む。)に係る技術開発の事業(より実用化に近い応用研究や適用研究などを含めた先導的な事業)に対して、必要な費用の一部を助成する。                                        | 316,519,600 | 19年度 | 環境ユニット 環境経済室              |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 地域地球温暖化防止支援事業費補助金      | 地域地球温暖化防止支援事業費補助金                                       | 本制度では、地方公共団体及び民間企業等における地球温暖化防止への取り組みを促進するため、代替フロン等3ガスを使用する全ての分野・業種を対象に、排出抑制設備の導入・適用等(導入・適用に係る評価を含む。)に係る技術開発の事業(より実用化に近い応用研究や適用研究などを含めた先導的な事業)に対して、必要な費用の一部を助成することによりその実用化を支援することを目的として実施する。       | 985,317,391 | 19年度 | 環境ユニット 環境経済室              |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 資源有効利用促進等資金利子補給補助金     | 平成19年度資源有効利用促進等資金利子補給補助金(上半期)                           | エネルギー等の使用の合理化及び資源の有効な利用に関する事業活動の促進に関する臨時措置法に基づき、事業者が日本政策投資銀行等から資源有効利用に資する設備導入等に必要な資金を借り入れる際に、NEDOからの利子補給措置を行うために必要な資金をNEDOに補助するもの。                                                                | 3,004,985   | 19年度 | 環境ユニット 環境調和産業推進室          |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 資源有効利用促進等資金利子補給補助金     | 平成19年度資源有効利用促進等資金利子補給補助金(下半期)                           | エネルギー等の使用の合理化及び資源の有効な利用に関する事業活動の促進に関する臨時措置法に基づき、事業者が日本政策投資銀行等から資源有効利用に資する設備導入等に必要な資金を借り入れる際に、NEDOからの利子補給措置を行うために必要な資金をNEDOに補助するもの。                                                                | 2,894,374   | 19年度 | 環境ユニット 環境調和産業推進室          |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | エネルギー使用合理化支援事業費補助金     | 平成19年度エネルギー使用合理化支援事業費補助金                                | 温室効果ガスの削減目標を立て、当該目標を達成するために、エネルギー使用合理化設備の導入による新規のCO2排出削減事業を実施するとともに、その削減量の移転取引を行う「実証」事業に参加する事業者に対して、目標達成のために必要な設備投資に対して、費用の一部を補助する。                                                               | 316,519,600 | 19年度 | 環境ユニット 環境経済室              |    |

| 事業名                     | 予算名称                         | 件名                                                                   | 目的                                                                                                                                                                               | 支出額            | 年度   | 担当部署                       | 備考 |
|-------------------------|------------------------------|----------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|------|----------------------------|----|
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | エネルギー使用合理化事業者支援補助金           | 平成19年度エネルギー使用合理化事業者支援補助金                                             | 事業者が計画した総合的な省エネへの取り組みであって、省エネルギー効果が高く、費用対効果が妥当と認められるものに係る設備導入費等について補助を行う。                                                                                                        | 23,680,190,929 | 19年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 省エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | エネルギー使用合理化事業者支援補助金           | 平成19年度エネルギー使用合理化事業者支援補助金(繰越分)                                        | 事業者が計画した総合的な省エネへの取り組みであって、省エネルギー効果が高く、費用対効果が妥当と認められるものに係る設備導入費等について補助を行う。                                                                                                        | 2,688,736,116  | 19年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 新エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金 | 平成18年度住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金(エネルギー供給事業者主導型総合省エネルギー連携推進事業)      | エネルギー供給事業者が地方公共団体等と連携して地域において計画的・効果的に省エネルギーを推進する事業及び広報等事業に対してその費用の一部を補助する。                                                                                                       | 1,177,290,365  | 19年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 省エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金 | 平成18年度住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金(エネルギー供給事業者主導型総合省エネルギー連携推進事業)(繰越分) | エネルギー供給事業者が地方公共団体等と連携して地域において計画的・効果的に省エネルギーを推進する事業及び広報等事業に対してその費用の一部を補助する。                                                                                                       | 759,346,334    | 19年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 省エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金 | 平成19年度住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金(エネルギー供給事業者主導型総合省エネルギー連携推進事業)      | エネルギー供給事業者が地方公共団体等と連携して地域において計画的・効果的に省エネルギーを推進する事業に対して費用の一部を補助する。                                                                                                                | 1,019,578,789  | 19年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 新エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金 | 平成19年度住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金(エネルギー供給事業者主導型総合省エネルギー連携推進事業)(繰越分) | エネルギー供給事業者が地方公共団体等と連携して地域において計画的・効果的に省エネルギーを推進する事業に対して費用の一部を補助する。                                                                                                                | 1,131,141,654  | 19年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 新エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 地域新エネルギー等導入促進対策費補助金          | 地域新エネルギー等導入促進対策補助金                                                   | 地方公共団体等及び非営利民間団体の新エネルギー導入施策を実現させることにより、その取り組みを全国的に波及させ、新エネルギーの導入を促進させる。                                                                                                          | 3,894,974,044  | 19年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 新エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 地域新エネルギー等導入促進対策費補助金          | 地域新エネルギー等導入促進対策補助金(繰越分)                                              | 地方公共団体等及び非営利民間団体の新エネルギー導入施策を実現させることにより、その取り組みを全国的に波及させ、新エネルギーの導入を促進させる。                                                                                                          | 56,691,095     | 19年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 新エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 新エネルギー・省エネルギー非営利活動促進事業費補助金   | 平成19年度新エネルギー・省エネルギー非営利活動促進事業費補助金                                     | NPO等民間団体が行う、新エネルギー又は省エネルギーの普及啓発に係る事業活動に対して支援を行うことにより、民間が自発的に新エネルギー又は省エネルギー導入促進を実施するような環境を整備するため、必要な費用の助成を行う。                                                                     | 37,718,636     | 19年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 政策課       |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 海外地質構造調査費等補助金                | 平成19年度海外地質構造調査等調査費補助金                                                | 石炭の賦存状況が明らかでないような発展途上国等の石炭賦存地域においては、探査リスクが高いことから、民間企業による石炭探査は困難である。このような地域において、地質構造の解明、石炭賦存量の確認等の先行的な基礎的調査をNEDOと相手国政府機関とが共同で実施し、その成果により民間企業の開発投資を促進する。                           | 102,993,853    | 19年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石炭課        |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 海外地質構造調査費等補助金                | 平成19年度海外地質構造調査費補助金                                                   | 石炭の賦存状況が明らかでないような発展途上国等の石炭賦存地域においては、探査リスクが高いことから、民間企業による石炭探査は困難である。このような地域において、地質構造の解明、石炭賦存量の確認等の先行的な基礎的調査をNEDOと相手国政府機関とが共同で実施し、その成果により民間企業の開発投資を促進する。                           | 718,070,908    | 19年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石炭課        |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 産油国石油精製技術等対策事業費補助金           | 平成19年度産油国石炭産業高度化事業費補助金                                               | 中国、インドネシア及びベトナムなどの海外産油国から研修生を受け入れるとともに、我が国から技術指導員を派遣し、我が国の持つ優れた炭鉱技術及び利用技術に係る研修を実施する。また、アジア等の石炭使用国に石炭の高効率でクリーンな利用技術の技術協力を実施する。                                                    | 3,528,331,770  | 19年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石炭課        |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 地熱発電開発費補助金                   | 平成19年度地熱発電開発費補助金                                                     | 調査・建設段階に進んだ地点における調査井、生産井及び還元井掘削、蒸気配管等施設、発電機設置、熱水供給施設等設置並びに新技術発電施設導入設置に対して補助を行い、地熱開発の促進を図る。                                                                                       | 312,010,257    | 19年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課  |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 地熱開発促進調査費補助金                 | 平成19年度地熱開発促進調査費補助金                                                   | 開発事業者が手をつけていない地熱有望地域について、国が開発可能性等に関する先導的な総合調査を行うことにより、企業による開発調査を誘導し、地熱開発の促進を図る。                                                                                                  | 1,530,823,073  | 19年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課  |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 中小水力発電開発費補助金                 | 平成18年度中小水力発電開発費補助金                                                   | 一般電気事業者、卸電気事業者等に対し、建設費の一部を補助することにより、中小水力の初期発電原価を引き下げ、開発の促進を図る。                                                                                                                   | 444,507,254    | 19年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課  |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 中小水力発電開発費補助金                 | 平成19年度中小水力発電開発費補助金                                                   | 一般電気事業者、卸電気事業者等に対し、建設費の一部を補助することにより、中小水力の初期発電原価を引き下げ、開発の促進を図る。                                                                                                                   | 379,797,813    | 19年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課  |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 中小企業基盤技術継承支援事業費補助金           | 平成19年度 中小企業基盤技術継承支援事業費補助金                                            | この補助金は、これまで個別従業員の暗黙知となっていた当該技術・技能等を蓄積し継承・共有化、活用を可能とするはん用性の高いツールをIT技術を活用して開発することによって、ものづくり中小企業の持つ優れた技術・技能等を円滑かつ確実に継承するための基盤を整備し、我が国産業を支える中小製造業の競争力を高め、もって経済及び産業の発展に資することを目的としている。 | 269,381,538    | 19年度 | 中小企業庁 経営支援部 技術課            |    |

| 事業者名                    | 予算名称                         | 件名                                                              | 目的                                                                                                                                                                                                | 支出額            | 年度   | 担当課室                       | 備考 |
|-------------------------|------------------------------|-----------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|------|----------------------------|----|
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 研究協力事業費補助金                   | 研究協力事業費補助金                                                      | 既存技術の移転を目的とした技術協力とは異なり、開発途上国固有の技術開発課題(技術ニーズ)に即した研究開発であって、開発途上国研究機関と共同で行うものに対し助成を行う。                                                                                                               | 825,076,936    | 20年度 | 技術協力課                      |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 産業技術実用化開発事業費補助金              | 平成20年度(1次補正)大学発事業創出実用化研究開発事業                                    | 大学等の研究成果を活用して、産学が連携して実施する実用化を目指した低炭素社会構築に資する研究開発に対し、企業側が研究資金を提出すること、事業化計画が明確であること等を要件として、研究開発等に必要経費の一部を補助する。                                                                                      | 196,378,052    | 20年度 | 大学連携推進課                    |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 温室効果ガス排出削減支援事業費補助金           | 温室効果ガス排出削減支援事業費補助金                                              | 先進的な排出削減設備を導入する中小企業事業者を対象にして、導入した設備によって削減できるCO2排出削減量の第三者認証を受けることを条件として、事業費の一部を補助する。                                                                                                               | 557,975,548    | 20年度 | 環境ユニット<br>環境経済室            |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 地域地球温暖化防止支援事業                | 地域地球温暖化防止支援事業                                                   | エネルギーCO2に対して費用効果の高いと見込まれる代替フロン等3ガスの排出抑制に資する先進的な取組に対して、補助率3分の2から3分の1までの支援を行う。                                                                                                                      | 2,855,303,585  | 20年度 | 環境ユニット<br>環境経済室            |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | エネルギー使用合理化事業者支援補助金           | 平成19年度エネルギー使用合理化事業者支援補助金                                        | 事業者が計画した総合的な省エネへの取り組みであって、省エネルギー効果が高く、費用対効果が妥当と認められるものに係る設備導入費等について補助を行う。                                                                                                                         | 4,244,049,555  | 20年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 省エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | エネルギー使用合理化事業者支援補助金           | 平成20年度エネルギー使用合理化事業者支援補助金                                        | 事業者が計画した総合的な省エネへの取り組みであって、省エネルギー効果が高く、費用対効果が妥当と認められるものに係る設備導入費等について補助を行う。                                                                                                                         | 27,047,000,365 | 20年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 省エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金 | 平成19年度住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金(先導的システム支援事業)                 | 住宅・建築物に高効率エネルギーシステムを導入するための費用の一部を補助する                                                                                                                                                             | 11,887,139     | 20年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 省エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金 | 平成20年度住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金(先導的システム支援事業)                 | 住宅・建築物に高効率エネルギーシステムを導入するための費用の一部を補助する                                                                                                                                                             | 3,753,289,817  | 20年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 省エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金 | 平成20年度住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金(エネルギー供給事業者主導型総合省エネルギー連携推進事業) | エネルギー供給事業者が地方公共団体等と連携して地域において計画的・効果的に省エネルギーを推進する事業に対して費用の一部を補助する。                                                                                                                                 | 398,529,509    | 20年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 省エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 新エネルギー等導入加速化支援対策費補助金         | 平成19年度新エネルギー等事業者支援対策費補助金(18未済繰越分)                               | バイオマス全般、地熱、中小水力に係る設備整備事業                                                                                                                                                                          | 694,246,040    | 20年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 新エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 新エネルギー等導入加速化支援対策費補助金         | 平成20年度新エネルギー等事業者支援対策費補助金                                        | 民間事業者等の新エネルギー導入施策を実現させることにより、その取り組みを全国的に波及させ、新エネルギーの導入を促進させる。                                                                                                                                     | 3,521,879,117  | 20年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 新エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 新エネルギー等導入加速化支援対策費補助金         | 新エネルギー対策導入指導事業                                                  | 地方自治体等による、地域性を考慮した地産地消型の新エネルギー等利用などの取組を評価し、「新エネ百選」として273年度で100箇所程度の選定を行い、当該地域におけるシンポジウム開催や地方自治体への指導事業等を通じたベストプラクティスの共有を図る。                                                                        | 65,552,340     | 20年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 新エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 新エネルギー等導入加速化支援対策費補助金         | 平成20年度地域新エネルギー等導入促進対策費補助金                                       | 地方公共団体等及び非営利民間団体の新エネルギー導入施策を実現させることにより、その取り組みを全国的に波及させ、新エネルギーの導入を促進させる。                                                                                                                           | 3,027,165,549  | 20年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 新エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 新エネルギー等非営利活動促進事業費補助金         | 平成20年度新エネルギー等非営利活動促進事業費補助金                                      | 新エネルギー又は省エネルギーの施策を国民各層に浸透させるため、NPO等が行う新エネルギー又は省エネルギー普及啓発に係る事業活動に対し支援を行うことにより、政府主導のみならず民間主導の下において民間が自発的に新エネルギー又は省エネルギー導入促進を実施するような環境を整備するため、その必要経費を補助する                                            | 40,073,853     | 20年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 政策課       |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 海外地質構造調査費等補助金                | 平成20年度海外地質構造調査費補助金                                              | 本補助事業は、海外における石炭開発を促進し、国内外の経済的社会的環境に応じたエネルギーの安定的かつ適切な供給の確保に資することを目的として、調査リスクが大きい開発途上国等で独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構が相手国と共同で行う地質構造調査等に対して必要な費用を補助するものである。                                                | 576,077,823    | 20年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石炭課        |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 海外地質構造調査費等補助金                | 平成20年度海外炭開発高度化等調査費補助金                                           | 本補助事業は、アジア太平洋地域をはじめとする産炭国での石炭需給の見通しや石炭輸送インフラなどの、石炭にかかるとの状況の分析・評価等を踏まえ、当該産炭国における石炭供給能力拡大を推進し、ひいては我が国への石炭の安定供給に資することを目的として、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構が行う石炭輸送や炭鉱開発等に係る諸課題の調査・抽出・検討に対して、必要な費用を補助するものである。 | 106,162,012    | 20年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石炭課        |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 産炭国石油精製技術等対策事業費補助金           | 平成20年度産炭国石炭産業高度化事業費補助金                                          | 中国、インドネシア及びベトナムなどの海外産炭国から研修生を受け入れるとともに、我が国から技術指導員を派遣し、我が国の持つ優れた炭鉱技術に係る研修を実施する。                                                                                                                    | 3,303,840,874  | 20年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石炭課        |    |

| 事業者名                    | 予算名称                         | 件名                                                              | 目的                                                                                                                                                                              | 支出額            | 年度   | 担当課室                               | 備考 |
|-------------------------|------------------------------|-----------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|------|------------------------------------|----|
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 地熱開発促進調査費補助金                 | 平成20年度地熱開発促進調査費補助金                                              | 地熱開発有望地域を対象に、開発可能性、環境保全等に関する先導的な調査を行う新エネルギー・産業技術総合開発機構に対して、当該事業に必要な経費を補助する。                                                                                                     | 1,829,621,706  | 20年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課          |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 地熱発電開発費補助金                   | 平成20年度地熱発電開発費補助金                                                | 地熱開発は、開発から運転までのリードタイムが長く、多額の投資が必要であること、開発リスクが大きいこと等の課題を抱えている。以上のような課題に対応するため調査・建設段階に進んだ地点における調査井、生産井及び還元井掘削、蒸気配管等敷設、発電機等設置及び熱水供給施設等設置に対して補助を行う独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構に対して補助を行う。 | 356,762,002    | 20年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課          |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 中小水力発電開発費補助金                 | 平成19年度中小水力発電開発費補助金                                              | 一般電気事業者、卸電気事業者等に対し、建設費の一部を補助することにより、中小水力の初期発電原価を引き下げ、開発の促進を図る。                                                                                                                  | 15,784,899     | 20年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課          |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 中小水力発電開発費補助金                 | 平成20年度中小水力発電開発費補助金                                              | 一般電気事業者、卸電気事業者等に対し、建設費の一部を補助することにより、中小水力の初期発電原価を引き下げ、開発の促進を図る。                                                                                                                  | 358,634,480    | 20年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課          |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 中小企業基盤技術継承支援事業費補助金           | 平成20年度 中小企業基盤技術継承支援事業費補助金                                       | この補助金は、これまで個別従業員の暗黙知となっていた当該技術・技能等を蓄積し継承・共有化、活用を可能とするはん用性の高いツールをIT技術を用いて開発すること、ものづくり中小企業の持つ優れた技術・技能等を円滑かつ確実継承するための基盤を整備し、我が国産業を支える中小製造業の競争力を高め、もって経済及び産業の発展に資することを目的としている。      | 151,585,050    | 20年度 | 経営支援部 技術課                          |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 研究協力事業費補助金                   | 平成21年度研究協力事業費補助金                                                | 既存技術の移転を目的とした技術協力とは異なり、開発途上固有の技術開発課題(技術ニーズ)に即した研究開発であって、開発途上国研究機関と共同で行うものに対し助成を行う。                                                                                              | 840,532,332    | 21年度 | 技術協力課                              |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 産業技術研究開発補助金                  | 平成20年度(一次補正)希少金属代替材料開発<繰越分>                                     | 我が国の鉱物資源の安定供給を図るために、レアメタル確保対策の強化等資源開発の推進に資する研究開発を行う。                                                                                                                            | 498,552,495    | 21年度 | 研究開発課                              |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 産業技術研究開発補助金                  | 平成20年度(一次補正)幹細胞産業応用促進基盤技術<繰越分>                                  | 国際競争力の向上に直結する革新的技術開発を促進するため、IPS細胞再生医療の実現化に向けた研究開発を行う。                                                                                                                           | 1,000,421,900  | 21年度 | 研究開発課                              |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 産業技術実用化開発事業費補助金              | 平成20年度(一次補正)低炭素研究拠点つばの形成<繰越分>                                   | 半導体デバイス・プロセス基盤技術および立体構造新機能素子回路技術の開発<繰越分>                                                                                                                                        | 1,499,775,900  | 21年度 | 研究開発課                              |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 産業技術実用化開発事業費補助金              | 平成20年度(一次補正)低侵襲治療のための内視鏡開発事業<繰越分>                               | 画像技術等を活用した低侵襲手術の実現を図るために、革新的な内視鏡手術支援機器の研究開発を行う。                                                                                                                                 | 199,999,800    | 21年度 | 研究開発課                              |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 温室効果ガス排出削減支援事業費補助金           | 温室効果ガス排出削減支援事業費補助金                                              | 先導的な温室効果ガスの排出削減設備導入を行う中小企業等に対して、当該設備導入にかかるデータを国へ提供することを条件として、事業費の一部を補助する。                                                                                                       | 484,988,972    | 21年度 | 環境ユニット 環境経済室                       |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 地域地球温暖化防止支援事業費補助金            | 地域地球温暖化防止支援事業費補助金                                               | 京都議定書で約束した温室効果ガスの排出削減目標の達成に資するため、民間企業等が行う代替フロン等3ガスの排出抑制設備の導入・適用等に係る技術開発事業の支援を行う。                                                                                                | 734,969,542    | 21年度 | 化学物質管理課 オゾン層保護等推進室                 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | エネルギー使用合理化事業者支援補助金           | 平成20年度エネルギー使用合理化事業者支援補助金(補正分)                                   | 事業者が計画した総合的な省エネへの取り組みであって、省エネルギー効果が高く、費用対効果が妥当と認められるものに係る設備導入費等について補助を行う。                                                                                                       | 4,903,534,257  | 21年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー一部 省エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | エネルギー使用合理化事業者支援補助金           | 平成20年度エネルギー使用合理化事業者支援補助金                                        | 事業者が計画した総合的な省エネへの取り組みであって、省エネルギー効果が高く、費用対効果が妥当と認められるものに係る設備導入費等について補助を行う。                                                                                                       | 298,276,319    | 21年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー一部 省エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | エネルギー使用合理化事業者支援補助金           | 平成21年度エネルギー使用合理化事業者支援補助金                                        | 事業者が計画した総合的な省エネへの取り組みであって、省エネルギー効果が高く、費用対効果が妥当と認められるものに係る設備導入費等について補助を行う。                                                                                                       | 26,200,254,375 | 21年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー一部 省エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金 | 平成20年度住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金(先導的システム支援事業)(繰越分)            | 住宅・建築物に高効率エネルギーシステムを導入するための費用の一部を補助する                                                                                                                                           | 88,640         | 21年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー一部 省エネルギー対策課        |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金 | 平成20年度住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金(先導的システム支援事業)(補正分)            | 住宅・建築物に高効率エネルギーシステムを導入するための費用の一部を補助する                                                                                                                                           | 1,708,861,767  | 21年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー一部 省エネルギー対策課        |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金 | 平成21年度住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金(エネルギー供給事業者主導型総合省エネルギー連携推進事業) | エネルギー供給事業者が地方公共団体等と連携して地域において計画的・効果的に省エネルギーを推進する事業に対してその費用の一部を補助する。                                                                                                             | 192,059,901    | 21年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー一部 省エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金 | 平成21年度住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金(先導的システム支援事業)                 | 建築物に高効率エネルギーシステムを導入するための費用の一部を補助する                                                                                                                                              | 809,762,403    | 21年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー一部 省エネルギー対策課 |    |

| 事業者名                    | 予算名称                         | 件名                                                      | 目的                                                                                                                                                                                                        | 支出額            | 年度   | 担当課室                       | 備考 |
|-------------------------|------------------------------|---------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|------|----------------------------|----|
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 新エネルギー等導入加速化支援対策費補助金         | 平成21年度新エネルギー等導入加速化支援対策費補助金(新エネルギー対策導入指導事業)              | 全国の地域性を考慮した地産地消型の新エネルギー等利用の取り組みを評価して優れたものを「新エネ百選」として選定し、ベストプラクティスとして広く情報発信するなど我が国の新エネルギー導入を促進することを目的とする。                                                                                                  | 62,656,316     | 21年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 新エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 海外地質構造調査費等補助金                | 平成21年度海外炭開発高度化等調査費補助金                                   | 本補助事業は、アジア太平洋地域をはじめとする産炭国での石炭露坑の見直しや石炭輸送インフラなどの、石炭にかかるとの状況の分析・評価等を踏まえ、当該産炭国における石炭供給能力拡大を増進し、ひいては我が国への石炭の安定供給に資することを目的として、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構が行う石炭輸送や炭鉱開発等に係る諸課題の調査・抽出・検討に対して、必要な費用を補助するものである。         | 104,263,843    | 21年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石炭課        |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 産油国石油精製技術等対策事業費補助金           | 平成21年度産炭国石炭産業高度化事業費補助金                                  | 中国、インドネシア及びベトナムなどの海外産炭国から研修生を受け入れるとともに、我が国から技術指導員を派遣し、我が国の持つ優れた炭鉱技術に係る研修を実施する。                                                                                                                            | 3,272,602,942  | 21年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石炭課        |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 中小水力・地熱発電開発費等補助金             | 平成20年度地熱発電開発費補助金                                        | 地熱開発は、開発から運転までのリードタイムが長く、多額の投資が必要であること、開発リスクが大きいこと等の課題を抱えている。以上のような課題に対応するため調査・建設段階に進んだ地点における調査井、生産井及び還元井掘削、蒸気配管等敷設、発電機等設置及び熱水供給施設等設置に対して補助を行う独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構に対して補助を行う。                           | 66,307,968     | 21年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課  |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | エネルギー使用合理化事業者支援補助金           | 平成21年度エネルギー使用合理化事業者支援補助金                                | 事業者が計画した総合的な省エネへの取り組みであって、省エネルギー効果が高く、費用対効果が妥当と認められるものに係る設備導入費等について補助を行う。                                                                                                                                 | 483,634,519    | 22年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 省エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | エネルギー使用合理化事業者支援補助金           | 平成22年度エネルギー使用合理化事業者支援補助金                                | 事業者が計画した総合的な省エネへの取り組みであって、省エネルギー効果が高く、費用対効果が妥当と認められるものに係る設備導入費等について補助を行う。                                                                                                                                 | 22,214,378,944 | 22年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 省エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 産業技術実用化開発事業費補助金              | 平成21年度次世代建築物統合制御システム実証事業費補助金(選定分)                       | ゼロ・エミッション・ビルは、パッシブ・エネルギー・ハウスに比して技術的なハードルは高い。このため、我が国の気候風土に合ったZEBに係る技術の実証を行う。また、マルチベンダーの相互接続環境を実現することで、コスト低減、ベンダーに依存しない最適システム構築、ネットワーク経由での省エネサービスを実現すべく、計測・制御の通信データ仕様の標準化実証を行う。                            | 2,169,786,600  | 22年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 省エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金 | 平成21年度住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金(先進的システム支援事業)(選定分)    | 住宅・建築物に高効率エネルギーシステムを導入するための費用の一部を補助する                                                                                                                                                                     | 34,444,599     | 22年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー部 省エネルギー対策課 |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 中小水力・地熱発電開発費等補助金             | 平成21年度中小水力・地熱発電開発費等補助金(中小水力発電開発事業、地熱発電開発事業及び地熱開発促進調査事業) | 非化石エネルギーであり、安定した発電が可能な優れた再生可能エネルギーである水力・地熱発電は、初期投資が大きく発電原価が他の電源と比較し割高なため、なかなか開発が進まない状況にある。そのため、建設費等初期コストを低減させることにより開発を促進するため、NEDOを通じ、中小水力発電及び地熱発電施設等の建設費の一部を補助するとともに、NEDOが行う地熱探査等の地熱発電の開発に必要な調査に対して補助を行う。 | 80,954,600     | 22年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課  |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 産油国石油精製技術等対策事業費補助金           | 平成22年度産炭国石炭産業高度化事業費補助金                                  | 中国、ベトナム等からの海外産炭国から研修生を受け入れるとともに、我が国から技術指導員を派遣し、我が国の持つ優れた炭鉱技術に係る研修を実施する。                                                                                                                                   | 2,499,297,152  | 22年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石炭課        |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 中小水力・地熱発電開発費等補助金             | 平成22年度中小水力・地熱発電開発費等補助金(中小水力発電開発事業、地熱発電開発事業及び地熱開発促進調査事業) | 安定した発電が可能な優れた再生可能エネルギーである水力・地熱発電は、初期投資が大きく、発電原価が他の電源と比較し割高なため、なかなか開発が進まない状況にある。そのため、建設費等初期コストを低減させることにより開発を促進するため、中小水力発電及び地熱発電施設等の建設費の一部及び調査に関する経費の補助を行うとともに、地熱探査等の地熱発電の開発に必要な調査に対して補助を行う。                | 1,451,221,752  | 22年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課  |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 研究協力事業費補助金                   | 平成22年度研究協力事業費補助金                                        | 開発途上国単独では解決困難な技術課題・技術ニーズに対処するとともに、途上国における研究開発能力を図る。                                                                                                                                                       | 517,717,334    | 22年度 | 技術協力課                      |    |
| 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 温室効果ガス排出削減支援事業費補助金           | 平成22年度温室効果ガス排出削減支援事業費補助金                                | 国内クレジット制度における排出削減手法の拡大・実証のため、中小企業の設備導入の一部を補助。                                                                                                                                                             | 303,028,675    | 22年度 | 環境ユニット 環境経済室               |    |
| 独立行政法人産業技術総合研究所         | 独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金      | 平成18年度独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金(補正追加分)                    | 独立行政法人産業技術総合研究所の施設整備費・老朽化対策費・東南海・南海地震予測のための地下水等総合観測点整備費                                                                                                                                                   | 4,450,290,076  | 18年度 | 産業技術総合研究所室                 |    |
| 独立行政法人産業技術総合研究所         | 独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金      | 平成18年度独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金(国庫債務負担行為)                 | 独立行政法人産業技術総合研究所の施設整備費・新営繕建設費(国庫債務負担行為)による2箇年事業                                                                                                                                                            | 1,601,983,862  | 18年度 | 産業技術総合研究所室                 |    |
| 独立行政法人産業技術総合研究所         | 独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金      | 平成18年度独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金                           | 老朽化対策、高度化対策、地震対策                                                                                                                                                                                          | 5,779,462,225  | 18年度 | 産業技術総合研究所室                 |    |
| 独立行政法人産業技術総合研究所         | 独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金      | 平成19年度独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金                           | 独立行政法人産業技術総合研究所の施設整備費・老朽化対策費・高度化対策費                                                                                                                                                                       | 2,132,377,139  | 19年度 | 産業技術総合研究所室                 |    |
| 独立行政法人産業技術総合研究所         | 独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金      | 平成19年度独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金(補正分)                      | 独立行政法人産業技術総合研究所の施設整備費・老朽化対策費・高度化対策費                                                                                                                                                                       | 7,417,644,208  | 19年度 | 産業技術総合研究所室                 |    |
| 独立行政法人産業技術総合研究所         | 独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金      | 平成20年度独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金(二次補正分)                    | 独立行政法人産業技術総合研究所の施設整備費・老朽化対策費(つくばセンター他)・高度化改修費(ナノテク・イノベーション拠点整備)                                                                                                                                           | 9,398,111,757  | 20年度 | 産業技術総合研究所室                 |    |

| 事業者名             | 予算名称                    | 件名                                                              | 目的                                                                                                                                                                                                                   | 支出額            | 年度   | 担当課室                        | 備考           |
|------------------|-------------------------|-----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|------|-----------------------------|--------------|
| 独立行政法人産業技術総合研究所  | 独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金 | 平成20年度独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金(一次補正分)                            | 独立行政法人産業技術総合研究所の施設整備費・老朽化対策費(つくば)・東南海・南海地震予測のための地下等総合観測点整備(つくば)                                                                                                                                                      | 1,197,505,278  | 20年度 | 産業技術総合研究所室                  |              |
| 独立行政法人産業技術総合研究所  | 独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金 | 独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金(国庫債務負担行為分(つくば))                         | 独立行政法人産業技術総合研究所の施設整備費・老朽化対策費(つくば)※国庫債務負担行為による3箇年事業                                                                                                                                                                   | 1,015,211,266  | 20年度 | 産業技術総合研究所室                  |              |
| 独立行政法人産業技術総合研究所  | 独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金 | 独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金(国庫債務負担行為分(北海道))                         | 独立行政法人産業技術総合研究所の施設整備費・老朽化対策費(北海道)※国庫債務負担行為による2箇年事業                                                                                                                                                                   | 158,260,836    | 20年度 | 産業技術総合研究所室                  |              |
| 独立行政法人産業技術総合研究所  | 独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金 | 平成20年度独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金(高度化改修)                            | 独立行政法人産業技術総合研究所の施設整備費・高度化対策費                                                                                                                                                                                         | 150,588,976    | 20年度 | 産業技術総合研究所室                  |              |
| 独立行政法人産業技術総合研究所  | 独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金 | 平成21年度独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金(補正算分)                             | 独立行政法人産業技術総合研究所の施設整備費・新営棟建設費(つくばセンター他)・老朽化対策費(つくばセンター他)・高度化改修費(つくばセンター他)・東南海・南海地震予測のための地下等総合観測点整備費(つくばセンター他)                                                                                                         | 36,504,806,000 | 21年度 | 産業技術総合研究所室                  | 23年度繰越のため未確定 |
| 独立行政法人産業技術総合研究所  | 独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金 | 平成21年度独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金(国庫債務負担行為分(つくばセンター))               | 独立行政法人産業技術総合研究所の施設整備費・老朽化対策費(つくばセンター)※国庫債務負担行為による3箇年事業                                                                                                                                                               | 3,564,843,000  | 21年度 | 産業技術総合研究所室                  | 23年度繰越のため未確定 |
| 独立行政法人産業技術総合研究所  | 独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金 | 平成21年度独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金(当初予算分)                            | 独立行政法人産業技術総合研究所の施設整備費・老朽化対策費(つくばセンター)・高度化対策費(つくばセンター及び地域センター)                                                                                                                                                        | 1,608,511,000  | 21年度 | 産業技術総合研究所室                  | 23年度繰越のため未確定 |
| 独立行政法人産業技術総合研究所  | 独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金 | 平成22年度独立行政法人産業技術総合研究所施設整備費補助金(補正予算分)                            | 独立行政法人産業技術総合研究所の施設整備費・世界的産官連携研究センター(仮称)建設費                                                                                                                                                                           | 2,990,000,000  | 22年度 | 産業技術総合研究所室                  | 23年度繰越のため未確定 |
| 財団法人日本エネルギー経済研究所 | 国際エネルギー使用合理化等対策事業費補助金   | (財)日本エネルギー経済研究所分:国際エネルギー共同利用等事業に係るものを除く                         | 環境制約の中でのエネルギー需給安定化の確保が重要であることをかんがみ、大幅なエネルギー需要の伸びが見込まれるアジア太平洋地域等を中心に効率的なエネルギー有効利用対策を講じることが必要。<br>関係国のエネルギー政策、エネルギー消費動向等の把握・分析、エネルギー有効利用策の調査・提言等を行い、関係機関、技術者との交流、研修等を通じて協力を強化するとともに、省エネ技術等に関する我が国企業のビジネス展開を図るための支援を実施。 | 109,168,360    | 18年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 政策課 |              |
| 財団法人日本エネルギー経済研究所 | 国際エネルギー使用合理化等対策事業費補助金   | (財)日本エネルギー経済研究所分:国際エネルギー共同利用等事業に係るものを除く                         | 環境制約の中でのエネルギー需給安定化の確保が重要であることをかんがみ、大幅なエネルギー需要の伸びが見込まれるアジア太平洋地域等を中心に効率的なエネルギー有効利用対策を講じることが必要。<br>関係国のエネルギー政策、エネルギー消費動向等の把握・分析、エネルギー有効利用策の調査・提言等を行い、関係機関、技術者との交流、研修等を通じて協力を強化するとともに、省エネ技術等に関する我が国企業のビジネス展開を図るための支援を実施。 | 15,968,841     | 18年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 政策課 |              |
| 財団法人日本エネルギー経済研究所 | 国際エネルギー使用合理化等対策事業費補助金   | 国際エネルギー使用合理化等対策事業費補助金(国際エネルギー共同利用等事業に係るもの)                      | アジア太平洋地域におけるエネルギー使用合理化を促進するために、総合的なエネルギー情報・統計の整備及び共同研究を行うとともに、これらの知見が十分でない域内途上国・ミエを対象として研修生の受入及び専門家の派遣を行う。                                                                                                           | 497,622,929    | 18年度 | 資源エネルギー庁 長官官房 国際課           |              |
| 財団法人日本エネルギー経済研究所 | 国際エネルギー使用合理化等対策事業費補助金   | 国際エネルギー使用合理化等対策事業費補助金(財団法人日本エネルギー経済研究所分:国際エネルギー共同利用等事業に係るものを除く) | 中国、インドをはじめとしたアジア諸国において、省エネ法制度等の制度構築・制度運用の取組を進める人材を育成する観点から、研修生受入、専門家派遣等を19年度から新たに実施。<br>新エネルギーの導入支援のための制度構築を進める人材を育成するため、研修生受入等の人材育成支援を実施。特にバイオマスエネルギーについては、19年度において積極的な支援を展開。                                       | 308,757,017    | 19年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 政策課 |              |
| 財団法人日本エネルギー経済研究所 | 国際エネルギー使用合理化等対策事業費補助金   | 国際エネルギー使用合理化等対策事業費補助金(財団法人日本エネルギー経済研究所分:国際エネルギー共同利用等事業に係るものを除く) | 中国、インドをはじめとしたアジア諸国において、省エネ法制度等の制度構築・制度運用の取組を進める人材を育成する観点から、研修生受入、専門家派遣等を19年度から新たに実施。<br>新エネルギーの導入支援のための制度構築を進める人材を育成するため、研修生受入等の人材育成支援を実施。特にバイオマスエネルギーについては、19年度において積極的な支援を展開。                                       | 11,229,526     | 19年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 政策課 |              |
| 財団法人日本エネルギー経済研究所 | 国際エネルギー使用合理化等対策事業費補助金   | 国際エネルギー使用合理化等対策事業費補助金(国際エネルギー共同利用等事業に係るもの)                      | APEC域内のエネルギー需給見通し等の調査を実施するとともに、域内の開発途上国から研修生受入、さらに専門家派遣によりエネルギーデータ等の充実を図り、域内のエネルギー問題の共通認識を醸成しエネルギー情報等を共同利用するためのネットワーク事業を実施して、我が国のエネルギー需給の安定化を図る。                                                                     | 446,383,957    | 19年度 | 資源エネルギー庁 長官官房 国際課           |              |
| 財団法人日本エネルギー経済研究所 | 国際エネルギー使用合理化等対策事業費補助金   | 国際エネルギー使用合理化等対策事業費補助金(財団法人日本エネルギー経済研究所分:国際エネルギー共同利用等事業に係るものを除く) | 関係国のエネルギー政策、消費動向等を調査、関係国との共同研究を行うとともに、省エネ・新エネに係る研修・専門家派遣等を行い、関係国の省エネ・新エネ制度構築に対する協力を行うとともに、省エネ技術等に関する我が国企業のビジネス展開を図るための支援を行う。                                                                                         | 355,865,553    | 20年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 政策課 |              |
| 財団法人日本エネルギー経済研究所 | 国際エネルギー使用合理化等対策事業費補助金   | 平成20年度国際エネルギー使用合理化等対策事業費補助金(国際エネルギー共同利用等事業に係るもの)                | APEC域内における各国の自主的な省エネ目標・行動計画の進捗状況をモニターするピアレビューによるエネルギー効率目標達成支援及び省エネの進捗状況や今後の進め方の基礎となる需給見通しを策定するとともに、開発途上国における研修生受入・専門家派遣及びエネルギーネットワーク構築事業を行う。                                                                         | 446,820,585    | 20年度 | 資源エネルギー庁 長官官房 国際課           |              |
| 財団法人日本エネルギー経済研究所 | 国際エネルギー使用合理化等対策事業費補助金   | 平成21年度国際エネルギー使用合理化等対策事業費補助金(国際エネルギー共同利用等事業に係るもの)                | APEC域内における各国の自主的な省エネ目標・行動計画の進捗状況をモニターするピアレビューによるエネルギー効率目標達成支援及び省エネの進捗状況や今後の進め方の基礎となる需給見通しを策定するとともに、開発途上国における研修生受入・専門家派遣及びエネルギーネットワーク構築事業を行う。                                                                         | 417,910,809    | 21年度 | 資源エネルギー庁 長官官房 国際課           |              |
| 財団法人日本エネルギー経済研究所 | 産油国石油精製技術等対策事業費補助金      | 平成21年度産油国石油精製技術等対策事業費補助金(産油国産油協力等事業に係るものに限る。)                   | カタール国のエネルギー・資源政策の鍵を握る人々と我が国のエネルギー関連民間企業との交流、理解を深める場として、財団法人日本エネルギー経済研究所とカタール国エネルギー工業省ならびに国営石油会社カタール・ペトロリアムとの共催により、石油、天然ガスを中心としたエネルギーの需給、利用技術等に関する日本-カタール合同ワークショップを開催する。                                              | 11,011,256     | 21年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石油・天然ガス課    |              |

| 事業名                                                                                    | 予算名称                      | 件名                                                     | 目的                                                                                                                                                                                                     | 支出額           | 年度   | 担当課                       | 備考 |
|----------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|--------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|------|---------------------------|----|
| 財団法人日本エネルギー経済研究所                                                                       | 国際エネルギー使用合理化等対策事業費補助金     | 平成22年度国際エネルギー使用合理化等対策事業費補助金(国際エネルギー共同利用等事業に係るもの)       | APEC域内における各国の自主的な省エネ目標・行動計画の進捗状況をモニターするピアレビューによるエネルギー効率目標達成支援及び省エネの進捗状況や今後の進め方の基礎となる需給見通しを策定するとともに、APEC域内海上エコマニを対象とする研修生受入・専門家派遣及びエネルギーネットワーク構築事業を行う。                                                  | 409,317,678   | 22年度 | 資源エネルギー庁 長官官房 国際課         |    |
| 財団法人日本エネルギー経済研究所                                                                       | 国際石炭利用技術振興費補助金            | 平成22年度国際石炭利用技術振興費補助金(気候変動対応クリーンコール技術国際協力事業)            | 本補助事業は、今後、世界で増加する石炭資源の需要に対して、クリーン・コール・テクノロジー(CCT)移転研修、設備診断等に係る専門家派遣等を実施し、海外における石炭のクリーンな利用技術の普及を促進し、石炭需給の安定化及び環境負荷低減を図る。                                                                                | 20,535,441    | 22年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石炭課       |    |
| 財団法人日本エネルギー経済研究所                                                                       | 産油国石油精製技術等対策事業費補助金        | 平成22年度産油国石油精製技術等対策事業費補助金(産油国産業協力等事業に係るものに限る。)          | カタール国のエネルギー・資源政策の鍵を握る人々と我が国のエネルギー関連民間企業との交流、理解を深める場として、カタール政府等との共催により、石油、天然ガスを中心としたエネルギーの需給、利用技術等に関する日本-カタール合同ワークショップを開催する。                                                                            | 6,606,668     | 22年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石油・天然ガス課  |    |
| 独立行政法人物質・材料研究機構、株式会社IH1、住友金属工業株式会社、株式会社東芝、パプコック日立株式会社、株式会社日立製作所、富士電機システムズ株式会社、三菱重工株式会社 | 先進超々臨界圧火力発電実用化要素技術開発費補助金  | 平成20年度先進超々臨界圧火力発電実用化要素技術開発費補助金                         | 本事業は、石炭ガス化複合発電技術(IGCC: Integrated coal Gasification Combined Cycle)と同程度(発電効率46%~48%以上)の高効率化が可能であり、既存の石炭利用発電技術(微粉炭火力技術)が活用できる先進超々臨界圧火力発電技術(A-USC)の実用化に向けた要素技術開発を実施するための費用の一部を補助することを目的とする。              | 191,409,804   | 20年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課 |    |
| 株式会社IH1、ABB日本ベレー株式会社、住友金属工業株式会社、株式会社東芝、パプコック日立株式会社、株式会社日立製作所、富士電機システムズ株式会社、三菱重工株式会社    | 先進超々臨界圧火力発電実用化要素技術開発費補助金  | 平成21年度先進超々臨界圧火力発電実用化要素技術開発費補助金                         | 本事業は、石炭ガス化複合発電技術(IGCC: Integrated coal Gasification Combined Cycle)と同程度(発電効率46%~48%以上)の高効率化が可能であり、既存の石炭利用発電技術(微粉炭火力技術)が活用できる先進超々臨界圧火力発電技術(A-USC)の実用化に向けた要素技術開発を実施するための費用の一部を補助することを目的とする。              | 705,234,692   | 21年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課 |    |
| 株式会社IH1                                                                                | 戦略的原子力技術利用高度化推進費補助金       | 平成21年度戦略的原子力技術利用高度化推進費補助金                              | 「海外原子力発電所用弁の開発およびコバルトフリー弁座内盛材の開発」を実施。本技術開発は、海外の強制規格に準拠した素材・製造方法によるSRVの設計・製造技術を確立し、同規格で要求される各種性能・品質が確保するための検証試験等を実施する。                                                                                  | 1,802,857,105 | 21年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課  |    |
| 株式会社IH1                                                                                | 石炭生産技術振興費補助金              | 平成22年度石炭生産技術振興費補助金(未利用炭有効資源化技術開発)                      | 本補助金は、石油代替エネルギーの柱である石炭の安定確保を積極的に推進するため、掘進・採炭・選炭等石炭生産技術の研究、開発及び現場適応化を実施するとともに、我が国への中・長期的石炭安定供給の確保を図ることを目的とする。平成22年度は低品位炭を有効利用するため、循環流動層技術を用いたガス化プロセスの技術開発を実施する。                                         | 147,959,690   | 22年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石炭課       |    |
| 株式会社IH1                                                                                | 戦略的原子力技術利用高度化推進費補助金       | 平成22年度戦略的原子力技術利用高度化推進費補助金                              | 加圧水型軽水炉の主要機器の一つである「蒸気発生機」(SG)は、海外の最新鋭炉の設計では従来に比して超大型化・大出力化が図られるが、この最新型SGの供給実績を有する製造事業者は存在しない。本技術開発は、海外の規制法令(米国連邦規則10CFR52)に基づく標準設計認証に規定される構造仕様と適合したSG模擬試験体を試作し、規制法令により要求される設計製造技術を確認するための総合検証試験等を実施する。 | 490,676,666   | 22年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課  |    |
| 株式会社IH1、ABB日本ベレー株式会社、住友金属工業株式会社、株式会社東芝、パプコック日立株式会社、株式会社日立製作所、富士電機システムズ株式会社、三菱重工株式会社    | 先進超々臨界圧火力発電実用化要素技術開発費補助金  | 平成22年度先進超々臨界圧火力発電実用化要素技術開発費補助金                         | 本事業は、石炭ガス化複合発電技術(IGCC: Integrated coal Gasification Combined Cycle)と同程度(発電効率46%~48%)の高効率化が可能であり、既存の石炭利用発電技術(微粉炭火力技術)が活用できる先進超々臨界圧火力発電技術(A-USC)の実用化に向けた要素技術開発を実施するための費用の一部を補助することを目的とする。                | 707,891,497   | 22年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課 |    |
| 東芝                                                                                     | 地域エネルギーマネジメントシステム開発事業費補助金 | 平成22年度地域エネルギーマネジメントシステム開発事業費補助金(地域エネルギーマネジメントシステム開発事業) | 低炭素社会の実現を見据え、太陽光等の新エネルギーや電気自動車等のエネカーの大量導入を可能とするために、地域のエネルギー有効利用を図るスマートグリッドの基盤となる地域エネルギーマネジメントシステムの開発を行う。                                                                                               | 21,684,103    | 22年度 | 情報政策ユニット 情報経済課            |    |
| 株式会社東芝、関西電力株式会社                                                                        | DME燃料利用機器開発費補助金           | 平成17年度DME燃料利用機器開発費補助金(前年度繰越分)                          | DME(ジメチルエーテル)を燃料とした機器の開発を行い、DME燃料の実用化・普及を促進することにより、環境制約の克服と同時に、石油及び可燃性天然ガスの安定的かつ低廉な供給の確保に資することを目的に、DME燃料利用機器の開発を行う者に対して、当該事業に必要な経費を補助するもの。                                                             | 78,816,000    | 18年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石油流通課     |    |
| 株式会社東芝                                                                                 | 革新的実用原子力技術開発費補助金          | 平成18年度革新的実用原子力技術開発費補助事業                                | 超臨界圧水冷却炉の材料開発                                                                                                                                                                                          | 125,501,905   | 18年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課  |    |
| 株式会社東芝、関西電力株式会社                                                                        | DME燃料利用機器開発費補助金           | 平成18年度DME燃料利用機器開発費補助金(前年度繰越分)                          | DME(ジメチルエーテル)を燃料とした機器の開発を行い、DME燃料の実用化・普及を促進することにより、環境制約の克服と同時に、石油及び可燃性天然ガスの安定的かつ低廉な供給の確保に資することを目的に、DME燃料利用機器の開発を行う者に対して、当該事業に必要な経費を補助するもの。                                                             | 31,418,000    | 19年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石油流通課     |    |
| 株式会社東芝                                                                                 | 革新的実用原子力技術開発費補助金          | 平成19年度革新的実用原子力技術開発費補助事業                                | 超臨界圧水冷却炉の材料開発(18年度予算)                                                                                                                                                                                  | 35,664,691    | 19年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課  |    |

| 事業者名                             | 予算名称                      | 件名                                                             | 目的                                                                                                                                                             | 支出額           | 年度   | 担当課室                              | 備考 |
|----------------------------------|---------------------------|----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|------|-----------------------------------|----|
| 株式会社東芝                           | 革新的実用原子力技術開発費補助金          | 平成19年度革新的実用原子力技術開発費補助金(繰越事業)                                   | 超臨界圧水冷炉の材料開発(繰越予算分)                                                                                                                                            | 29,792,983    | 20年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課          |    |
| 株式会社東芝                           | 革新的実用原子力技術開発費補助金          | 平成20年度革新的実用原子力技術開発費補助金                                         | GNEPの中・小型炉へ適合する大口径高温電磁ポンプとパッシブなフローコスト補償電源の開発研究                                                                                                                 | 337,759,526   | 20年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課          |    |
| 株式会社東芝                           | 革新的実用原子力技術開発費補助金          | 平成20年度革新的実用原子力技術開発費補助金                                         | GNEPの中・小型炉に適合する高信頼性ヘリカル二重伝熱管蒸気発生器の研究開発                                                                                                                         | 15,904,544    | 20年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課          |    |
| 株式会社東芝、財団法人エネルギー総合工学研究所          | 革新的実用原子力技術開発費補助金          | 平成20年度革新的実用原子力技術開発費補助金                                         | GIFの国際協力による超臨界圧水冷炉(SCWR)の開発                                                                                                                                    | 44,439,681    | 20年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課          |    |
| 株式会社東芝                           | 革新的実用原子力技術開発費補助金          | 平成21年度革新的実用原子力技術開発費補助金(4S)                                     | 本技術開発では、中小型炉の概念の1つである4S炉への適用を想定した大口径高温電磁ポンプとパッシブな機能によるフローコストダウン補償電源の開発及びヘリカルコイル型二重管蒸気発生器の製作技術に係る技術開発を行う                                                        | 563,824,784   | 21年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課          |    |
| 株式会社東芝、財団法人エネルギー総合工学研究所          | 革新的実用原子力技術開発費補助金          | 平成21年度革新的実用原子力技術開発費補助金(SCWR)                                   | 本技術開発では、原子力の平和利用の拡大や核不拡散の強化等を目指して提案されている国際協力枠組の確立・発展及びその国際協力枠組に対する我が国の積極的な貢献を目指して、GIF(第4世代原子力システム国際フォーラム)による国際協力により技術開発が提案されている革新型軽水炉SCWR(超臨界圧水冷炉)に関する技術開発を行う。 | 48,495,020    | 21年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課          |    |
| 株式会社東芝                           | 革新的実用原子力技術開発費補助金          | 平成22年度革新的実用原子力技術開発費補助金                                         | 中小型炉の概念の1つである4S炉への適用を想定した大口径高温電磁ポンプとパッシブな機能によるフローコストダウン補償電源の開発及びヘリカルコイル型二重管蒸気発生器の製作技術に係る技術開発を行う                                                                | 169,718,040   | 22年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課          |    |
| 株式会社東芝、財団法人エネルギー総合工学研究所          | 革新的実用原子力技術開発費補助金          | 平成22年度革新的実用原子力技術開発費補助金                                         | GIF(第4世代原子力システム国際フォーラム)による国際協力により研究開発が提案されている革新型軽水炉であるSCWR(超臨界圧水冷炉)に関する技術開発を行う。                                                                                | 47,942,043    | 22年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課          |    |
| 株式会社日立製作所                        | 革新的実用原子力技術開発費補助金          | 平成18年度革新的実用原子力技術開発費補助事業                                        | 地質環境診断用マイクロ化学プローブに関する技術開発                                                                                                                                      | 198,915,659   | 18年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課          |    |
| 株式会社日立製作所、三菱UFJリース株式会社           | 新エネルギー等事業者支援対策費補助金        | 平成19年度新エネルギー等事業者支援対策費補助金                                       | 茨城県神栖市における4,600kW級風力発電の設備整備事業                                                                                                                                  | 4,773,060     | 19年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー対策課 |    |
| 三菱UFJリース株式会社、株式会社日立製作所           | 新エネルギー等導入加速化支援対策費補助金      | 平成20年度新エネルギー等事業者支援対策費補助金                                       | 風力発電設備により全量自家消費する事業(合計4,000kW×2,000kW×2)                                                                                                                       | 290,834,158   | 20年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー対策課 |    |
| 株式会社日立製作所、財団法人電力中央研究所、住友精密工業株式会社 | エネルギー使用合理化先進的技術開発費補助金     | 平成20年度エネルギー使用合理化先進的技術開発費補助金(高効率ガスタービン実用化技術開発)                  | 本事業は、これまで実施してきた電力産業用高効率ガスタービン実用化要素技術開発の成果を踏まえ、これらの技術の早期の実用化を目指し、引き続き高効率ガスタービンの実用化技術開発を実施する者に対して、当該事業に必要な経費の補助を実施するものである。                                       | 216,000,000   | 20年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課         |    |
| 株式会社日立製作所                        | 産業技術実用化開発事業費補助金           | 平成21年度新資源循環推進事業費補助金(都市資源循環推進事業-高性能磁石モータ等からのレアアースリサイクル技術開発)     | 自動車や家電のモータ等に使用されている高性能磁石からレアアース等を高効率に抽出・再生する技術開発するとともに、開発された技術を利用して資源の循環を行うため、関係者による課題の検討と情報共有を行う。                                                             | 80,399,960    | 21年度 | 非鉄金属課                             |    |
| 株式会社日立製作所、財団法人電力中央研究所、住友精密工業株式会社 | エネルギー使用合理化先進的技術開発費補助金     | 平成21年度エネルギー使用合理化先進的技術開発費補助金(高効率ガスタービン実用化技術開発)                  | 本事業は、これまで実施してきた電力産業用高効率ガスタービン実用化要素技術開発の成果を踏まえ、これらの技術の早期の実用化を目指し、引き続き高効率ガスタービンの実用化技術開発を実施する者に対して、当該事業に必要な経費の補助を実施するものである。                                       | 1,085,495,000 | 21年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課         |    |
| 株式会社日立製作所                        | 地域エネルギーマネジメントシステム開発事業費補助金 | 平成22年度地域エネルギーマネジメントシステム開発事業費補助金(地域エネルギーマネジメントシステム開発事業)         | 低炭素社会の実現を見据え、太陽光等の新エネルギーや電気自動車等のエコカーの大量導入を可能とするために、地域のエネルギー有効利用を図るスマートグリッドの基盤となる地域エネルギーマネジメントシステムの開発を行う。                                                       | 207,295,224   | 22年度 | 情報政策ユニット 情報経済課                    |    |
| 株式会社日立製作所                        | 産油国石油精製技術等対策事業費補助金        | 平成22年度産油国石油精製技術等対策事業費補助金(産油国産油協力等事業に係るものに限る。)(平成21年度繰越事業に係るもの) | 本補助事業は、ペネズエラ石油公社(PDVSA)及びその協力関係にあるZULIA大学へガスタービン関連技術セミナーを中心とする技術協力等を行う。                                                                                        | 40,109,131    | 22年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石油・天然ガス課          |    |
| 三菱重工業株式会社                        | エネルギー使用合理化技術開発費補助金        | 平成18年度エネルギー使用合理化技術開発費補助金(高効率ガスタービン実用化要素技術開発)                   | 省エネルギー及び二酸化炭素排出量削減を目的として、高効率発電を可能とする技術開発の促進を図るため、1700℃級の高効率ガスタービンの実用化に向けた要素技術開発を行う。                                                                            | 334,017,976   | 18年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課         |    |
| 三菱重工業株式会社                        | エネルギー使用合理化技術開発費補助金        | 平成19年度エネルギー使用合理化技術開発費補助金(高効率ガスタービン実用化要素技術開発)                   | 省エネルギー及び二酸化炭素排出量削減を目的として、高効率発電を可能とする技術開発の促進を図るため、1700℃級の高効率ガスタービンの実用化に向けた要素技術開発を行う。                                                                            | 292,231,355   | 19年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課         |    |
| 三菱重工業株式会社                        | 新エネルギー等導入加速化支援対策費補助金      | 平成20年度新エネルギー等事業者支援対策費補助金                                       | 太陽光発電設備設置事業                                                                                                                                                    | 189,798,000   | 20年度 | 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー対策課 |    |

| 事業者名                      | 予算名称                      | 件名                                                     | 目的                                                                                                                       | 支出額         | 年度   | 担当課室                      | 備考 |
|---------------------------|---------------------------|--------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|------|---------------------------|----|
| 三菱重工業株式会社                 | エネルギー使用合理化先進的技術開発費補助金     | 平成20年度エネルギー使用合理化先進的技術開発費補助金(高効率ガスタービン実用化技術開発)          | 本事業は、これまで実施してきた電力産業用高効率ガスタービン実用化要素技術開発の成果を踏まえ、これらの技術の早期の実用化を目指し、引き続き高効率ガスタービンの実用化技術開発を実施する者に対して、当該事業に必要な経費の補助を実施するものである。 | 299,801,295 | 20年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課 |    |
| 三菱重工業株式会社                 | エネルギー使用合理化先進的技術開発費補助金     | 平成21年度エネルギー使用合理化先進的技術開発費補助金(高効率ガスタービン実用化技術開発)          | 本事業は、これまで実施してきた電力産業用高効率ガスタービン実用化要素技術開発の成果を踏まえ、これらの技術の早期の実用化を目指し、引き続き高効率ガスタービンの実用化技術開発を実施する者に対して、当該事業に必要な経費の補助を実施するものである。 | 409,150,203 | 21年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課 |    |
| 三菱重工業                     | 地域エネルギーマネジメントシステム開発事業費補助金 | 平成22年度地域エネルギーマネジメントシステム開発事業費補助金(地域エネルギーマネジメントシステム開発事業) | 低炭素社会の実現を見据え、太陽光等の新エネルギーや電気自動車等のエコカーの大量導入を可能とするために、地域のエネルギー有効利用を図るスマートグリッドの基盤となる地域エネルギーマネジメントシステムの開発を行う。                 | 87,000,000  | 22年度 | 情報政策ユニット 情報経済課            |    |
| 三菱重工業株式会社、財団法人石炭エネルギーセンター | 石炭利用技術振興費補助金              | 平成22年度石炭利用技術振興費補助金(高効率褐炭乾燥システム研究)                      | 褐炭の高効率利用を阻害している多量の水分の潜熱を効果的に回収する乾燥システムについてベンチスケールで検討を実施し、褐炭の有効利用を促進するためのシステムについて検討する。                                    | 145,573,766 | 22年度 | 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石炭課       |    |
| 三菱重工業株式会社                 | エネルギー使用合理化先進的技術開発費補助金     | 平成22年度エネルギー使用合理化先進的技術開発費補助金(高効率ガスタービン実用化技術開発)          | 本事業は、これまで実施してきた電力産業用高効率ガスタービン実用化要素技術開発の成果を踏まえ、これらの技術の早期の実用化を目指し、引き続き高効率ガスタービンの実用化技術開発を実施する者に対して、当該事業に必要な経費の補助を実施するものである。 | 480,211,541 | 22年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課 |    |
| 日立GEニュークリア・エナジー株式会社       | 革新的実用原子力技術開発費補助金          | 平成19年度革新的実用原子力技術開発費補助事業                                | 地質環境診断用マイクロ化学プローブに関する技術開発                                                                                                | 100,766,336 | 19年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課  |    |
| 原子燃料工業株式会社                | 革新的実用原子力技術開発費補助金          | 平成18年度革新的実用原子力技術開発費補助事業                                | 軽水炉保全最適化のための統合型シミュレータに関する技術開発                                                                                            | 57,729,910  | 18年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課  |    |
| 原子燃料工業株式会社                | 革新的実用原子力技術開発費補助金          | 平成18年度革新的実用原子力技術開発費補助事業                                | エルビア入り次世代高燃焼度燃料に関する技術開発                                                                                                  | 74,379,483  | 18年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課  |    |
| 原子燃料工業株式会社                | 革新的実用原子力技術開発費補助金          | 平成19年度革新的実用原子力技術開発費補助事業                                | エルビア入り次世代高燃焼度燃料に関する技術開発                                                                                                  | 75,411,068  | 19年度 | 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課  |    |
| 日本立地センター                  | 新事業育成専門家養成等研修事業費補助金       | 平成18年度新事業育成専門家養成等研修事業費補助金                              | ビジネス・インキュベータにおいて起業家支援を行う新事業育成専門家(インキュベーション・マネージャー)の養成及び資質向上のための研修等を体系的に実施することにより、地域の新事業創出促進に資する。                         | 111,797,911 | 18年度 | 産業施設課                     |    |
| 日本立地センター                  | 新事業育成専門家養成等研修事業費補助金       | 平成19年度新事業育成専門家養成等研修事業費補助金                              | ビジネス・インキュベータにおいて起業家支援を行う新事業育成専門家(インキュベーション・マネージャー)の養成及び資質向上のための研修等を体系的に実施することにより、地域の新事業創出促進に資する。                         | 69,422,454  | 19年度 | 産業施設課                     |    |